

近畿大学 建築学部

〒577-8502 大阪府東大阪市小若江3-4-1

TEL (06) 4307-3057 FAX (06) 6730-1320

[入学センター] TEL (06) 6730-1124

[入試情報サイト] <https://kindai.jp>

[建築学部サイト] <https://www.kindai.ac.jp/architecture/>

近畿大学建築学部

建築学科

2024

KINDAI UNIVERSITY



Faculty of Architecture



近畿大学建築学部の良いところ、

設計だけでなく、自分達の力で物作りができる!!

お互いに、鼓舞し合える仲間に出会える

先輩と交流ができる建築研究会がある

建築を基礎からじっくり学べる!

個性豊かな仲間と一緒に学べる

学生数が多く、自分の思いっけないアイデアに出会える!

現役建築家と一緒にデザインを学べる!

教授との距離が近いので、スキルアップしやすい!!

研究のための実験設備が充実している!

実践的な演習が多く、たくさんの仲間と刺激し合える!

幅広く学べるから、将来の選択肢が広がる!

教員が多く、専門科目が広く学べる

1回生から実用的で、細かい指導が受けられる!

仲間とデザインのアイデアを共有し、成長できる!!

スキなところは？

基礎ゼミの活動が活発で、知見が広がる

たくさんの友だちと協力しながら、楽しく取り組める

建築コンペで、トップレベルの人たちとともに学べる!!

随時更新中！
建築学部の最新の情報は
ここでチェック

建築学部のより詳しい情報について、ぜひ建築学部の公式ホームページをご覧ください。本冊子には盛り込まれていない、さまざまな情報が入手できます。また、「NEWS RELEASE」や「TOPICS」は常に更新されています。定期的にチェックして、興味深い話題を発見してください！

ホームページへアクセス！
スマホ版もこちらから
<https://www.kindai.ac.jp/architecture/>

近畿大学 建築学部

CONTENTS

豊富な実習科目や
文系でも安心の学習体制で
建築学の基礎を確立

学びの特長

建築のシゴトカタログ／建築士資格について 03
充実の基礎教育 05

幅広い分野での活躍を実現する独自のサポートが充実 /

キャリア

就職活動サポート体制／インターンシップ 07
将来の進路／卒業生インタビュー 08
進路内定者座談会 09

4年間の流れ

建築学部の4年間 11

学科・専攻紹介

建築学部の専攻紹介 13
建築工学専攻 15
建築デザイン専攻 17
住宅建築専攻 19
企画マネジメント専攻 21
研究室・教員紹介 23

国際交流

留学 27

大学院

総合理工学研究科 28

施設

施設紹介 29

奨学金

奨学金 29

交通アクセス

交通アクセス 30

*本誌に掲載されている学生の学年表記は、取材時(2022年度)のもので、
また教員組織は2023年度のもので、2024年度は変更になる場合があります。

建築学部でめざせる
建築のシゴトカタログ

「建物をつくる」と一口に言っても、そこにはさまざまな工程があり、数多くの人々がかかわっています。そんな建築とつながりの深い仕事について見ていきましょう。

CASE.1
大規模都市開発

計画にそって都市を開発・整備する大規模都市開発。住宅や商業施設、公共設備の充実・合理化、防災力の強化、人口の集中・過密の緩和などを主な目的とし、推進されます。JR大阪駅北口に広がる操車場跡地、通称「梅田北ヤード」の再開発では、さまざまな職業が有機的に結びつき、プロジェクトが進行しています。

CASE.2
戸建て住宅の建築

戸建て住宅には、事業主が事前に住宅を建てた「建売住宅」と、「注文住宅」の2種類があります。後者の場合、建築家などと打ち合わせを重ねる中で、一から自分の思い描く住宅を建てていくものと、ハウスメーカーが販売する商品（住宅）のパッケージの枠内で間取りなどを変更するセミオーダーとがあります。

デベロッパー

都市開発やマンション分譲など幅広い開発事業にかかわります。土地の購入から、その土地につくる建物の企画、建設、販売、運営までを総合的に手がけます。

都市プランナー

都市計画のためのマスタープランや各種制度のためのリサーチ・計画業務と、開発事業や管理・運営などを行い、プロジェクト全体を取り仕切ります。

公務員

地方公共団体の職員として、都市計画行政に携わります。自治体によって都市整備局、土木建設など、かわる部署はさまざまです。

コストプランナー

建設会社内においてクライアントの意向を受け、設計事務所が作製した図面から実際に建物をつくり上げていくために必要な工事内容の項目、数量、コストを正確に算出します。

構造設計者

建築の設計者（意匠設計者）と打ち合わせて構造計画を提案。安全性や建設コストを意識した構造図・構造計算書などの構造設計図書を作製します。

ランドスケープアーキテクト

土地が持つ資源や環境などの諸要素を基盤に、都市空間や造園空間などを設計・構築。公園や緑地整備事業からマンション事業まで仕事は多岐にわたります。

建築家

クライアントの要望を聞き、敷地を読み、図面を描くというのが仕事の大きな流れ。総合建設業や組織設計事務所に所属し、意匠設計を担当する人もいます。

設備設計者

エアコン・換気扇などの空調や、トイレ・キッチン周りの給排水の衛生を担当する機械系と、電気系統を担当する電機系の2種類の仕事があります。

エネルギー・コンサルタント

省エネ性に優れた躯体構造・壁体構成を提案。設備機械の組み合わせを考えます。

ファサードエンジニア

建築の外装設計とコンサルティングを担当。ガラスやサッシ、構造体などの取り扱いや使用する建材を提案し、ファサード周りの図面を起こします。

建材メーカーなど

建物の建設には木材やセメント・コンクリートなど、さまざまな資材が用いられます。それらをディベロッパーなどに売り込むのが営業職の仕事です。

設計監理

工事中に施工業者が図面通りの仕事をしているか、建設現場での工事監理を行うのが主な仕事です。違反建築や手抜き工事を防止します。

現場監督

建築現場において、設計図を基に建物などをつくり上げるために、品質・コスト・工期・安全・環境にかかわるすべてのマネジメントを行います。

店舗開発・設計者

立地戦略や出店計画の立案、クライアントとの折衝、設計者や施工業者とのやりとりなど、店舗のオープンに向けてプロジェクト全体の進行役を担います。

照明デザイナー

光そのものをイメージして組み立てることからスタートし、器具やランプの種類、それらの配置や光の当て方などを検討し、空間の雰囲気演出します。

家具デザイナー

オフィスや病院、図書館、美術館など、その用途と空間に合った家具を制作。建築家やインテリアデザイナーが本業と兼ねて行うこともあります。

インテリアデザイナー

マンションや店舗、百貨店、ショールーム、オフィスなど、対象に特化した付加価値を模索しながら、インテリアの設計・施工などを手がけます。

ファシリティマネジャー

働く人々の知的生産性向上のため、内装、空調設備といったハードと、ホスピタリティの高いサービスといったソフトの両面から、人々が働きやすい環境を追求します。

マンション管理士

マンションにおける構造上の問題や、維持・管理について、専門知識を生かした適切な助言や指導、援助などのコンサルティング業務を行います。

1 都市計画・再開発計画の立案

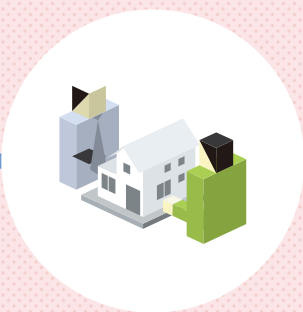
2 建築物や周辺環境の設計・デザイン

3 建設工事の着工

4 内装工事の着工

5 修繕・改築

1 打ち合わせ・プランニング



建築家

クライアントの要望を聞いた上で、敷地を読み、図面を描き、建築の設計者（意匠設計者）として全体を統括します。

設計（ハウスメーカー）

施主に対して、自社の商品や工法の特徴などを紹介。また予算などを考慮した上で、施主の要望にそったさまざまな提案を行うのも大切な仕事です。

インテリアデザイナー

インテリアの設計・施工などを担当。各戸建て住宅の特色を最大限に生かすため、対象に特化した付加価値とデザインを調和させたプランを考えます。

省エネ住宅コンサルタント

構法プランナー

住宅設備プランナー

技術開発

耐震性、省エネ性に優れた建材・工法の開発を行います。

2 工事の着工



現場監督・工事責任者

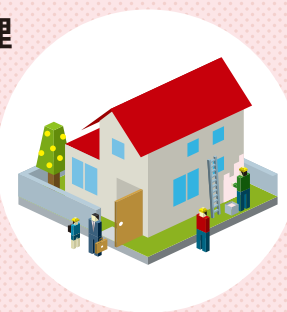
建築現場において、設計図を基に建物などをつくり上げるために、品質・コスト・工期・安全・環境にかかわるすべてのマネジメントを行います。

住宅建材メーカー

健康住宅アドバイザー

3 維持管理

完成



福祉住環境コーディネーター

高齢者や障がい者が安全で自立した生活を送れるような、また介護する側の負担を軽減できるような住環境づくりを考え、提案するのが主な仕事です。

家具コーディネーター

リフォームアドバイザー

クライアントの持つ住まいに対する悩みや不便さを理解し、暮らしやすさ、快適性、デザイン性などを考慮しながら、具体的なリフォームプランを考えます。

一級建築士と二級建築士の違いとは？

両資格で異なるのは扱える建造物の規模です。二級建築士には細かな規定があり、高さ13メートル以下、軒高9メートル以下、木造2・3階建は延べ面積1000平方メートル以下（平屋は制限なし）、鉄筋など木造以外は階数に関係なく延べ面積300平方メートル以下と定められているほか、学校・病院・劇場・映画館・公会堂・集会所・百貨店などの公共建築物は延べ面積が500平方メートル未満の建造物に限られます。一般住宅に関しては二級建築士で十分可能と言えます。実際に家の設計・工事監理では二級建築士が主体となって活躍しています。

一方の一級建築士はこれらの制限がなく、すべての施設や建物の設計・工事監理を行うことができます。なお、近畿大学建築学部では卒業と同時に一級建築士の受験資格を得ることができます。本学出身者の一級建築士合格者数は全国5位・西日本1位（2022年度）と、非常に高い実績をあげています。



建築士資格取得までの流れ



“一級建築士”合格実績

2022年度 一級建築士試験

大学別ランキング/

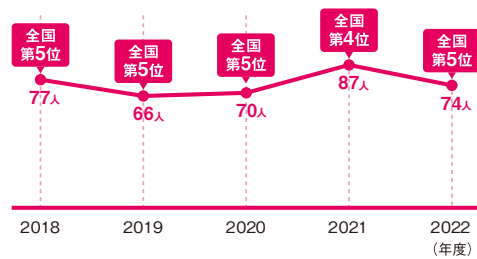
全国
第5位

（西日本 第1位）

合格者数
74人

※試験の前後にかかわらず、免許登録の際までに、実務経験2年以上
※A+B=2年以上

過去5年間の“一級建築士”合格者数順位（近畿大学）



出典：公益財団法人建築技術教育普及センターHP

基礎教育をしっかりと学べる

1年次から豊富な実習科目

建築図面の読み描きを中心に総合的に建築を学ぶ！

建築では図面を介して必要な情報を伝達します。いわば、図面は建築専門家にとっての共通言語です。建築学部では1年次前期から建築図面を学ぶ演習を用意し、総合的に建築を理解します。スケッチの方法や図面の描き方を一から丁寧に学びます。

基礎製図 [1年次前期]

建築図面のトレースや模型制作を通して製図の表現方法と図面の意味を理解します。



建築基礎演習 [1年次後期]

2次元の図面を3次元に変換する仕組みを理解します。また、後半では建物の構造や環境・設備を実際の図面や建物と照らし合わせながら理解します。



スケッチ表現 [1年次前期]

建築学部には物事を観察する能力や、情景をイメージし描く能力が必要とされます。スケッチ表現では、建築学に必要な絵画・造形的要素について学びます。



3D・CAD演習 [1年次後期]

コンピュータで図面を描くCAD (computer aided design) は建築図面の作製に必要な不可欠な存在です。1年次からCADに触れ、最新の作図方法について学びます。



1年次から基礎ゼミがスタート

少人数教育のもと建築学の幅広い分野に触れる基礎ゼミでの学び

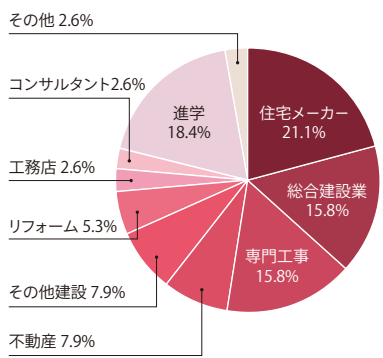
建築学は設計・計画・環境・構造などの多くの専門分野から成り立っています。1年次からはじまる基礎ゼミでは少人数教育のもと、建築学の全体像をとらえるとともに、建築専門家として必要なコミュニケーション能力とプレゼンテーション技術を学習。幅広い建築学の分野に触れ、学び、自分の興味や関心を探っていきます。その中で、3年次以降にはじまる本格的な研究の基礎となる知識や技術を確立し、専門家としての第一歩を踏み出します。

文系からでも安心の基礎教育

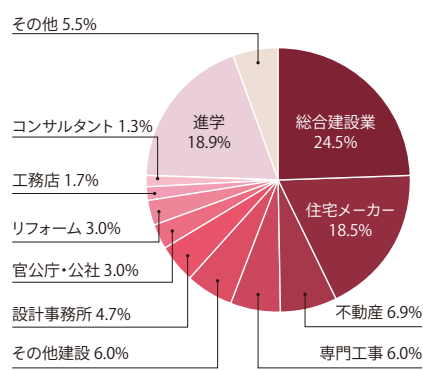
習熟度別のクラスで、建築に必要な数学・物理をしっかりと、丁寧に！

従来の工学教育における数学・物理は、理系の学生を前提とした幅広い内容でした。しかし建築学に限ってみると、重要な範囲は基礎的な数学の中でもごく一部の、構造力学と環境工学にかかわる分野で、その内容は決して難解ではありません。そこで建築学部では、習熟度に応じたクラス編成で、文系出身でも必要な知識をゆっくりと確実に身につけられる安心の学習体制を整えています。数学・物理がいかに建築に役立てられるかという実践的知識に基づいて学習するため、理系出身の学生にとっても役立つカリキュラムです。

文系入試学生の進路分布 (2022年3月卒業生)



理系入試学生の進路分布 (2022年3月卒業生)



幅広い分野の研究に触れながら、進みたい道を探せます



入学前は「建築の仕事に就きたい」というだけで、設計なのか企画なのか細かい進路は未知でした。基礎ゼミでは、建築の幅広い分野を基本から学べるので、研究室ごとに異なる講義や課題を通して自分が興味を持てる分野を見つけられます。私が楽しさを覚えたのは、自分の想像を形に起こす設計作業です。仲間と互いの作品について意見やアイデアを交わし、完成へと導いていく過程に面白さを感じています。

渡邊 芽 さん
建築学科 [2年] 栃木県・作新学院高校出身

高校の数学・物理から復習！文系からめざす建築家への道



デザインの力で社会に貢献できるような、グローバルな建築家になるのが夢。「文系建築人」の育成を謳う本学なら、文系の自分も目標を叶えられと入学を決意。不安だった数学や物理は、学習レベルに応じたクラス編成で高校の復習から始められ、質問のしやすい少人数制にも助けられました。今後はさらに、海外建築の伝統やデザインについて見聞を広めていきたいです。

富田 茉依里 さん
建築学科 [3年] 大阪府・近畿大学附属高校出身

文系専用クラスの学習内容も紹介中！ 建築学部Webサイトをチェックしよう！ ➡ <https://www.kindai.ac.jp/architecture/about/arts/>

製図やスケッチなど、1年次から演習科目を多数開講し、より実践的に学習。そのほか習熟度別による数学・物理の講義を設けるなど、基礎から無理なく、じっくりと建築学の専門領域を学ぶことが可能です。

カリキュラム

技術とデザインを調和させた建築教育

専門科目

1年次	共通					
必修科目	基礎製図 建築構法	物理学及び演習 3D・CAD演習	静定構造力学 1 基礎数学	PICK UP! 1	建築基礎演習 環境工学概論	情報処理基礎 建築設計概論
選択科目	スケッチ表現	静定構造力学演習 1	数学概論		情報処理実習 1	

2年次	建築工学・デザインコース				住宅・企画コース	
必修科目	設計演習Ⅰ	建築計画総論	設計演習Ⅱ	アーバンデザイン	住宅計画	PICK UP! 3
選択科目	建築設計論 静定構造力学 2	音・光環境 近代建築史	PICK UP! 4	不静定構造力学 熱・空気環境	現代ハウジング 企画マネジメント総論	建築史概論 構造概論
選択科目	2D・CAD演習	情報処理実習 2			建築設計論	近代建築史
	静定構造力学演習 2	不静定構造力学演習			熱・空気環境	構造力学演習
					音・光環境	

共通 教養科目	【人間性・社会性科目群】 【地域性・国際性科目群】 【課題設定・問題解決科目群】 【スポーツ・表現活動科目群】	自校学習／教養特殊講義A／現代社会と法／環境と社会／技術と倫理／人権と社会 1・2／ 住みよい社会と福祉／暮らしのなかの憲法／資源とエネルギー／企業倫理と知的財産 国際化と異文化理解／ビジネスモデルとマネジメント／教養特殊講義B／国際社会と日本／ 国際経済と企業の国際化／メディアの読み方 基礎ゼミ 1・2／教養特殊講義C／日本語の技法／キャリアデザイン／プレゼンテーション技術／テータリテラシー入門／暮らしのなかの起業入門 健康とスポーツの科学／生涯スポーツ 1・2
外国語科目	【英語】 【第二外国語】	英語演習 1・2・3・4・5・6／イングリッシュ・スキルズA 1・2・3・4／イングリッシュ・スキルズB 1・2・3・4／留学英語 ドイツ語総合 1・2・3・4／フランス語総合 1・2・3・4／中国語総合 1・2・3・4／韓国語総合 1・2・3・4

PICK UP! 1 静定構造力学 1

各種構造を理解するための基礎力をつける講義

建物は日常生活時はもちろん、地震や台風などの自然災害時に命や財産を守るシェルターの役目を果たさなくてはなりません。そのためには、設計者は建物にどのような力が働き、部材がどのように抵抗するのかを判断する必要があります。静定構造力学 1 はコンクリート構造、鉄骨構造などの各種構造を学ぶための基礎学問として重要な役割をもっています。

PICK UP! 2 建築概論

建築の歴史を概観し、そのプロセスを学ぶ

建築を表す代表的な言葉として「用・強・美」があります。建築には、環境、計画といった用と、構造といった強、そしてデザイン面での美がバランスよく成り立っていないければなりません。建築概論では、近代から現代にいたる建築の歴史を概観し、その生産プロセスについて解説します。

PICK UP! 3 住宅計画

「空間」と「生活」の対応関係から住様式を学ぶ

住宅は建築物の中で最も多くつくられており、人々の生活を支える器です。住宅計画では「空間」と「生活」の対応関係に注目し、さまざまなライフスタイルに対応した住様式について学びます。

PICK UP! 4 音・光環境

音や光による人への影響を学び、より良い環境づくりをめざす

建築学における音環境制御の目標は、騒音の防止と良い音・響きの実現です。同様に光環境では、見やすさの確保とともにグレア(まぶしさ)などの防止が必要となります。音・光環境では、これらの要素が人の心理や生理に及ぼす影響について学び、環境をコントロールし、より良い環境をつくり出す方法について学びます。

※カリキュラムは2023年度のもので、2024年度は変更になる場合があります。

学部・キャリアセンターが一体となり、総合的に就職活動を支援します

学部独自の就職支援に加え、キャリアセンターによる充実のサポートにより、一人ひとりの夢の実現をバックアップします。



キャリアセンター

入学直後から利用可能

総合大学のスケールメリットを生かしバックアップ

キャリアセンターは就職の相談だけでなく、1年生から利用することができます。キャリアガイダンス、業界研究会、課外講座、就業体験やインターンシップなど低学年から利用できるプログラムを多く揃えています。就職活動時には、日本有数の総合大学であるスケールメリットを生かし、幅広く求人情報等を入手することができます。エントリーシート・履歴書の添削や面接指導から各種セミナーの実施まで、一人ひとりの希望に合わせたサポートを行っています。

学部独自の就職サポート

就職担当に学部の教員を設け、最新の業界情報を伝える

学部内に就職担当の教員を設け、建築業界を中心に年間約100社の企業が求人のため来校されます。そこで得られた各社の動向やスケジュールを夏休み、冬休み前に開催する学部独自の就職ガイダンスで学生たちにフィードバック。また、春休み期間中にOB・OGを迎えての業界研究会も行い、仕事や就職活動についてのアドバイスをもらいます。そのほか、中小の設計事務所などに関しては、実務経験豊富な教員たちが企業情報などをフォロー。さまざまな学生のニーズにこたえます。

卒業生による意見交換会を開催。業界の“ナマの声”を進路選択に生かす

建築学部では、各ゼミにおいて教員が学生一人ひとりに親身になって相談に乗り、就職活動をバックアップ。業界とも深いつながりのある教員たちが、学生一人ひとりの個性に合わせてアドバイスを送ります。また、卒業生を迎えての意見交換会も開催。仕事のやりがいや現場の雰囲気など、現役で働く先輩たちの“ナマの声”を通して業界のことを深く知り、進路選択に生かします。

建築学部を対象とした就職ガイダンス等を開き、よりきめ細かな指導を実施

大学全体での就職ガイダンスや企業セミナーはもちろん、建築学部独自の就職説明会も開催し、よりきめ細かな指導を実施。また、学生全員に就職活動に関する情報をメールで配信し、就職説明会のスケジュールなどをお知らせします。

インターンシップ

在学中に実際に企業で働いてみる、インターンシップ制度を導入

建築業界のさまざまな企業との連携によって成り立っているインターンシップ制度は、主に3年次の夏に実施。約20社におよぶ企業や行政機関などの中から、行きたい実習先を希望することができます。約2週間にわたって現場で働いてみることで、実際の仕事内容や流れを知り、やりがいの一端を肌で感じるとともに、その職種に対する自分の思いや適性を確かめられます。また建築学部ではインターンシップ制度のほか、自由にメニューを決めてボランティアに取り組む社会奉仕実習なども導入しています。

インターンシップ実施企業の一例

- 大成建設 ■前田建設工業 ■岡野組 ■藤木工務店
- 内藤建築事務所 ■安井建築設計事務所
- 浅井謙建築研究所 ■汎設計
- 坂本昭・設計工房CASA ■京都府庁 ■東大阪市役所
- オリエンタル白石

第一線で活躍する建築家から、設計手法や就職についてアドバイス



設計課題に取り組む中で、建築デザインに興味を持ちました。大学院への進学を予定していますが、より実りある学びのためにも設計事務所の仕事を体験したいとインターンシップに参加。本学でも長年教鞭を振られた、建築家・坂本昭先生が主宰する建築設計事務所にて、平面図や断面図をみながら、必要な寸法を読み取って模型にしていく作業を体験しました。インターンシップ中は、坂本先生と直接お話できる機会を設けていただき、設計手法や進路選択のアドバイスを通してたくさんの気付きを得ました。一線で活躍される建築家の先生から学んだことを、これからの設計課題や進路選択に生かしていきたいです。

インターンシップ先: 坂本昭・設計工房CASA 炭村 匠海 さん
建築学科 建築デザイン専攻 [4年] 兵庫県立西宮高校出身

現場を肌で体験し、施工管理として働いていく覚悟を確かめられました



高校の頃から施工管理職に就くのが目標でした。大手建設会社へのインターンシップ参加を決めたのは、男性社会のイメージが根強い現場で自分がやっていけるか覚悟を確かめるためです。体験したのは、高層マンション2棟の基礎躯体工事から内装工事にいたる幅広い管理業務。危険作業を行う職人さんの安全パトロールにも立ち会いました。数千人、数百人規模で協力して建物を作り上げる体験を通し、施工管理になりたい気持ちを再認識。作業所長さんからの「大事なものは、職人さんを叱るだけでなく、安全に作業してくれることへの感謝を伝えること」という助言が心に残っています。現場で働かないとわからない知識や考え方を身につけられた時間でした。

インターンシップ先: 前田建設工業株式会社 岩田 舞佳 さん
建築学科 建築工学専攻 [3年] 福岡県立福岡高校出身

将来の進路

建築を中心とする幅広い知識が評価され、多方面で活躍しています

建築学部の学生は建築技術・文化・歴史・芸術などを幅広く学ぶため、さまざまな方面で活躍することができます。建築関連企業が主な就職先となりますが、最近は住宅分野に進出する企業が増加しており、住宅関連分野への就職が増えています。設計事務所、官公庁、設備・材料関連企業のほか、情報・サービス業など、建築分野以外でも建築を学んだ学生たちが活躍しています。

主な就職先 (2021年～2022年3月卒業生)

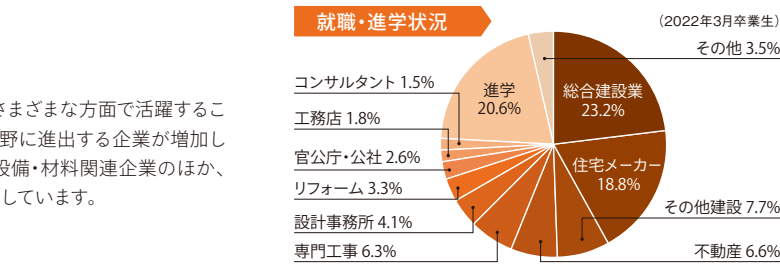
- 【住宅メーカー】

 - 積水ハウス ■大和ハウス工業 ■一条工務店 ■住友林業
 - 大東建託 ■三菱地所ホーム ■三井ホーム
 - 旭化成ホームズ ■パナソニックホーム ■アキュラホーム
- 【総合建設業】

 - 大林組 ■竹中工務店 ■大成建設 ■鹿島建設 ■鴻池組
 - 奥村組 ■高松建設 ■三井住友建設 ■五洋建設
 - 長谷工コーポレーション ■前田建設工業 ■戸田建設
 - 鉄建建設 ■錢高組 ■東急建設
- 【リフォーム】

 - 積水ハウスリフォーム ■パナソニックリフォーム
 - 長谷工リフォーム ■住友林業ホームテック
- 【不動産】

 - 近鉄不動産 ■フジ住宅 ■生和コーポレーション
 - URコミュニティ ■大成有楽不動産 ■東急コミュニティ



- 【専門工事】

 - ダイダイン ■日本総合住生活 ■きんでん ■富士ビー・エス ■創美建築企画
 - 大成ロテック ■関電エネルギーソリューション ■乃村工務社
- 【設計事務所】

 - 洞口 内エイ設計 ■エステム建築事務所 ■エスパス建築事務所 ■山田建築構造事務所
 - 山田総合設計 ■中野積算
- 【その他建設業関連】

 - JR西日本SC開発 ■タカショー ■戸田ビルパートナーズ ■大和リース
 - 不二サッシ ■相合家具製作所 ■トランス・コスモス
- 【官公庁・公社】

 - 大阪府 ■山口県 ■大阪市 ■名古屋市 ■国土交通省近畿地方整備局
 - 横浜市住宅供給公社
- 【その他】

 - 近畿日本鉄道 ■日本技術サービス ■淀川アクテス ■ランドブレイン
 - 四季 ■バンダイナムコスタジオ
- 【進学】

 - 近畿大学大学院 ■東京大学大学院 ■東京工業大学大学院 ■神戸大学大学院
 - 大阪公立大学大学院 ■奈良女子大学大学院 ■京都工芸繊維大学大学院 ■立命館大学大学院

卒業生インタビュー

パナソニック ホームズ株式会社

社会人に必要な心構えが身についた



技術管理課に所属し、ZEH(ネットゼロエネルギーハウス)普及に向けた取り組みや新規技術テーマの開発を担当。在学中の学びで役立っているのは、エネルギー消費0のモデル住宅を提案・建築する大学対抗コンペ「エネマネハウス」の経験です。課題に対する解決策の組み立て方、周りを巻き込む力など社会人として必要なスキルが身につきました。

熊切 梨沙子 さん
建築学科 2018年3月卒業

株式会社竹中工務店

あらゆる場面で構造計算が必要に



施工管理として入社し、現在は内勤で施工計画や提案書の作成。足場や仮囲い検討など、こんなにも構造計算を使う場面があるのかと驚いています。小さな物件ではありますが、主担当を任される案件も出てきて、認められた嬉しさややりがいを噛みしめているところ。いずれは自分で計画した現場で、施工管理として手腕を発揮するのが目標です。

柊 奈津穂 さん
建築学科 2020年3月卒業

積水ハウス株式会社

演習などで培った実践力が武器に



賃貸住宅の設計に携わっています。在学中は、豊富なカリキュラムやゼミ演習を通して、手描き図面を描けるようになったこと、住宅の設計についての作法を学んだこと、そして敷地状況を読み込む能力を身につけられました。それらが現在の仕事にも役立っていると感じています。毎日で。お客様から信頼される設計士になることが目標です。

小野 風見花 さん
建築学科 2017年3月卒業

近鉄不動産株式会社

計画から完成までを見届ける喜び



不動産デベロッパーの技術チームの一員として、オフィスビル、福祉施設、賃貸マンションなど大規模物件の建築に携わっています。建物が大きだけに、プロジェクトの計画から竣工までに5年以上かかることも少なくありません。自分が打ち合わせに参加した物件が少しずつ形になっていく様子に、いつも喜びを感じながら仕事をしています。

丹田 千晴 さん
建築学科 2018年3月卒業

GEO-GRAPHIC DESIGN LAB.

描いた図面が形になるやりがい



一級建築士事務所、住宅や公共建築の設計を行っています。クライアントと対話し、アイデアを膨らませ、自分が描いた線が施工され形になる責任感と達成感がある仕事です。特に建築物が使われる様子を目にした時は、大きなやりがいを感じます。近大で出会った、将来を語り合える仲間、親身に指導してくださる先生は心強い存在でした。

中野 照正 さん
建築学科 2019年3月卒業

大阪府

専攻外の講義で得た学びが力に



現在は、大阪府の職員として府の外郭団体である大阪府土地開発公社にて、公共用地の取得にともなう建物などの補償算定業務を専門的にを行っています。専攻に縛られず、興味ある講義を積極的に受講して得た知識や、先生方からたくさん質問した経験は、所属によって仕事内容が大きく異なる公務員の仕事に役立っていると感じています。

森 麻里子 さん
建築学科 2019年3月卒業

旭化成ホームズ株式会社

お客様対応に生きる、ゼミでの学び



戸建住宅の施工現場における品質管理、原価管理、工程管理などが工事課での仕事です。すべての現場で施工内容が違いため、現場経験が増えるたびに新しい学びや発見があります。ゼミの活動で役立っているのは、工具を使った作業や色々な人と交流した経験、特にコミュニケーション能力は、お客様対応の場で大いに生かされています。

吉永 航大 さん
建築学科 2018年3月卒業

株式会社大林組

アカデミックシアターの建設に従事



工事現場監督一筋、30年以上。アカデミックシアター建設にも携わり、毎日1000人におよぶ作業員の安全・品質・工程管理を担当。東大阪キャンパスに再び立つ感慨もひとしおで、後輩のために良い校舎を作りたい一心で取り組みました。在学中、構造力学や施工など基本を学べたほか、協働力や人前で説明する力を磨けたのも役立っています。

濱畑 隆男 さん
理工学部建築学科 1989年卒業 (建築学部の前身)

株式会社市浦ハウジング&プランニング

最期までその人らしく暮らせるまちに



卒論・修論では、自宅に近い環境でその人らしく暮らすことを支える“ホームホスピス”に着目。研究を通して出会った介護・看護職の方々から学んだことは、そこで生活を営む人の背景や想いを汲み取ることの大切さ。このような姿勢は、現在担当しているまちづくりや住宅施策の方針を検討する上でも非常に大切なことと感じています。

郡 千夏 さん
建築学科 2020年3月卒業
大学院 総合理工学研究科 環境系工学専攻 2022年3月修了

進路内定者座談会

先輩たちが歩むキャリアとは？5名の学生に、進路選択の決め手となった理由や在学中の取り組みで役立ったことなどを語り合ってもらいました。

大阪市役所 就業予定

藤原 優杏 さん

建築学科・企画マネジメント専攻 [4年]
大阪府立岸和田高校出身

鹿島建設株式会社 就業予定

山本 二千翔 さん

建築学科・建築工学専攻 [4年]
滋賀県立大津高校出身

近畿大学大学院 進学予定

笹野 貴子 さん

建築学科・建築工学専攻 [4年]
大阪府・大谷高校出身

聞き手

脇田 祥尚 教授

専門：都市計画

大和ハウス工業株式会社 就業予定

井ノ上 輝 さん

建築学科・住宅建築専攻 [4年]
奈良県立畝傍高校出身

株式会社イトーキ 就業予定

小畑 登生 さん

建築学科・建築デザイン専攻 [4年]
大阪府立金剛高校出身

SPECIAL TALK

建築学部から広がる、未来の選択肢について

脇田：まずは皆さんの内定先や、研究内容を教えてください。

山本：内定先は鹿島建設です。工事一式を管理するゼネコンで、管理者として働きます。在学中は、主に建築環境についての調査や実験を行い、材料や構造の面白さを感じていました。

藤原：大阪市役所の技術職に内定。市の公共建築や市営住宅の改修などを担います。脇田先生のゼミでまちづくりに関わり、先日も壁の塗装など改修作業を手伝っていたところです。

井ノ上：住宅建築専攻で住宅計画研究室に所属し、たとえば最近では、和歌山県新宮市でベンチの施工を手がけていました。就職先は大和ハウス工業で、住宅設計を担当します。

笹野：専攻は建築工学。木質構造を研究する村上先生のゼミに所属し、住宅金物の設計をしています。大学院へ進学予定で、引き続き木造建築に関わる研究を行う予定です。

小畑：植栽や風景を含めたトータルな環境デザインについて勉強してきました。就職先は、オフィス家具やオフィス空間のデザインを手がけるイトーキ。空間デザイナーとして働きます。

今の進路をめざすようになったきっかけとは

脇田：ゼネコンに公務員、ハウスメーカー、大学院、空間設計を担う家具メーカーなど、バリエーション豊かですね。その進路を選んだ理由は何でしょうか。

山本：スーパーゼネコン各社が計画を進める宇宙関連事業に関わることが大きな夢で、鹿島建設を志望した理由です。また、建築現場で職人さんの作業補助を行うアルバイトをしていて、建物が完成していくプロセスが面白く、そこに携われる施工管理者職に魅力を感じました。

藤原：万博事業に関わりたく、が最初の入口でした。万博の関連事業を調べるうちに、大阪市が進める公共建築にも興味が出てきて、中でも、市営住宅の1階にコミュニティスペースを設けて住民同士の交流を図る事業に関心を寄せています。

脇田：ゼミで、空き家1棟を使ってまち全体をどう変えるか考える企画にも挑戦しましたね。

藤原：その際に東大阪市役所の方と話し、まちづくりに市が大きく関わっていることを実感。自分も“大阪のまちを良くする一員になりたい”と思ったことも、志望動機につながっています。

井ノ上：私は設計事務所でも働く父の姿を見て住宅設計に興味を持ち、建築学部へ。その想いをより強くしたのは、住宅実務設計演習。耐震性や換気工事など細かい計算をした上で設計していく中で住宅作りに大切な考えや工程を勉強でき、働くイメージが明確になりました。

笹野：1年次の建築構法の講義で「木の構造や性質のヒミツを知るのって面白い」と気付き、大学院でも研究を続けることに。近大は実験の設備が整っていて、何より指導される村上先生やゼミで関わる院生の方の研究への熱量がとても高く、やりがいも大きそうだと感じたからです。

脇田：村上先生は実験も頻繁にされて、ご自身も一緒に作業に参加して学生と一緒に学び続けるスタンスですね。木質構造に関する一連の研究が「2018年日本建築学会賞」を受賞するなど、日本を代表する木造の専門家です。

笹野：木質構造を極めるなら村上先生だと考え、数ある大学院の中でも近大に決めました。**小畑**：私がイトーキを志望したのは、コロナ禍で働き方がガラリと変わった今だからこそ、オフィスの意味や価値を改めて追求したいと考えたからです。

脇田：設計職をめざす＝設計事務所へ、と思いがちな中で、建築学部で学んだ設計の知識を家具やオフィスの空間に生かす選択をしたのは、とても意義深い判断だと思いますね。

小畑：私の周りも、設計事務所をめざす人が大半です。ただ私は、パティシエの友人がオープンした店を訪れたとき、みんなが集う楽しい空間を目にして、こんな風に人を豊かにできる空間を作りたいと心動かされた。そこからディスプレイ業界に絞って就活を進めていました。

脇田：インテリア系に興味がある人も建築学部には多いですが、単にプロダクトデザインの素養だけでなく、“家具が空間を創る”視点を養うのはとても大切なことです。学んだ知識を、空間設計などを主とするディスプレイ業界で発揮するという選択肢は、後輩の新しい道標にもなるでしょう。

役に立った大学のキャリアサポートや取り組み

脇田：就活や大学院進学を進める上で、役に立った大学のサポートはありますか？

山本：建設会社へのインターンシップで、施工管理の実務を担った経験はとても貴重でした。1週間という長い期間にわたって現場入りし、コンクリート打設の数量算出などを担当。面接でも高い関心を寄せていただき、大きな武器になったと思います。

藤原：公務員講座です。私は、建築職の専門試験に的を絞って勉強する必要があったため、試験に精通した講師の先生から集中対策すべき箇所を細かに指導いただけたのが助かりました。

井ノ上：所属する佐野ゼミで手配をしてくださった、OB訪問が役立ちました。大和ハウスに勤める先輩からは、施工管理の具体的な仕事や社内の雰囲気も教えてもらい、自分の望む仕事や気質に合いそうかなどの判断材料に。選考に向けた親身なアドバイスにも感謝しています。

笹野：私は木質構造を研究されている先輩方から、具体的に大学院がどんなところなのか、研究へのアプローチなどをお聞きできる面談機会を設けてもらい、進学後の院生活のイメージを描くことができました。

小畑：設計職の選考は、ポートフォリオや即日設計のプレゼンテーションなどがあります。研究室の先輩たちから選考の傾向や対策を教えてください、入念に準備してから臨みました。

脇田：これまでの取り組んだ設計作品をまとめるポートフォリオも、ゼロからだと作り方も分かりませんよね。研究室の先輩たちが蓄積してきた制作事例は、参考になったでしょうね。

小畑：そうですね。加えて研究室には同じ志をもつ同級生の仲間も多く、情報交換したり高め合ったりできる環境で、より訴求力の高いポートフォリオが制作できたと思います。

めざす将来像は？社会にどう貢献していきたいか

脇田：では最後に今後の目標を。将来どういう人になりたいですか？

山本：いつか宇宙の建築物に関わることが一つ。それと鹿島建設は有名なTV局の施工もしているのですが、そういう誰もが知る建築プロジェクトの責任者を任されたいです。

脇田：ゼネコンとなると大規模なビルにも関わりますし、現場監督としてぜひ「自分がこれを建てた」と胸を張れる仕事ができるといいですね。

藤原：都市計画マスタープランなど、大阪市全体をどんなまちにするか企画する仕事に関わり、“治安が良くなった”“キレイになったね”と住民の方に喜んでもらうのが夢です。

脇田：学校や公営住宅など、時代をリードする公共建築を生み出す土壌作りにも関われるポジションですね。コンペで案を募るのも市ですから。建築にも深く関わってくださいね。

井ノ上：私は、井ノ上君になららせて大丈夫」と信頼される設計士をめざしたいです。

脇田：大和ハウスは住宅メーカーでありながら、スポーツジムや福祉施設など住宅以外の地域に根付いた施設も手がけていますよね。そこへの関わり方はどう考えてますか？

井ノ上：最もやりたいのは住宅ですが、違う領域にも目を向けて視座を高めていきます。

笹野：私は、日本ではまだ少ない非住宅の大きな木造建築を作る仕事に関わりたいです。

脇田：木造＝住宅のイメージですが、木材の流通量を増やそうという動きの中で、大規模な建物にも木質構造が使われるケースも増えてきていますね。

笹野：オリンピックの有形体操競技場なども、屋根を支えるアーチ部分や外装などに木材が使用されています。そんなたくさんの方が集う、木造の公共建築を手がけるのが目標です。

脇田：いいですね！木造はこれから活躍のフィールドがどんどん広がっていくと思いますよ。**小畑**：自分の設計した空間によって、働く人が楽しく心豊かにすることが最大の願いです。

脇田：オフィスといえどかつては灰色のデスクが整然と並んで書類も山積みの世界だったけれど、今はラップトップ1台持って自由に動けたり、オフィス内カフェで仕事できたりね。

小畑：そんな風に社会の先端をいく、ワクワクする新しい空間を作っていきたいです！

—ありがとうございました。

建築の基礎を身につけ、専門的な学びへステップアップ

1

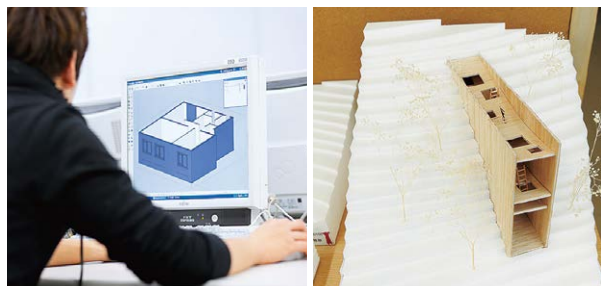
年次

少人数制の基礎ゼミで
幅広く専門分野に触れる

建築学の基礎教育

建築学に必要な基礎知識を学ぶ

1年次から数多くの演習科目を通して、実践的な知識を身につけます。また、数学や物理などの教養科目も建築学につながる内容を重点的に学びます。



2

年次

自分の適性を見定め、
2コースに分かれて
学びをスタート

コースの選択

自分の適性を見定める

2年次から、建築工学専攻および建築デザイン専攻へ進む「建築工学・デザインコース」と、住宅建築専攻および企画マネジメント専攻へ進む「住宅・企画コース」の2つのコースに分かれます。

建築工学・デザインコース

住宅・企画コース

3

年次

4つの専攻に分かれ、
希望する研究室へ。興味ある分野を
より専門的に追究する

専攻の選択

自分の進みたい道を選ぶ

3年次から各専攻に分かれ、より専門的な教育を受けます。

建築工学専攻

建築デザイン専攻

住宅建築専攻

企画マネジメント専攻

研究室配属

専門的な研究・設計にみんなで取り組む

3年次後期から研究室に所属します。研究室ごとに違うテーマが用意されており、個人またはチームで課題に取り組めます。

4

年次

自分の好きな研究テーマを選び、
学びの集大成である
卒業研究・設計に取り組む

卒業研究・設計

自分の好きなテーマに挑戦する

研究室に所属後は卒業研究・設計に取り組めます。問題を発見し、自分で解決する力やプレゼンテーション能力を身につける密度の濃い時間です。大学院に進学した先輩や教員との交流を深めながら、自分のテーマを探究していきます。



君の4年間を
もっと深く面白く!

【学び力】
パワーアップ

まちの魅力を発信! 石切回廊



2022年7月、石切劔箭神社前にオープンした石切回廊

大阪府建築士事務所協会賞
(大阪府知事賞) 2022

建築学部生が、企画・計画に関わった 商業施設がオープン!

東大阪市の石切地区に、建築学部の学生が空き家の活用やまちづくりのさまざまな提案を通して、企画・計画に関わった商業施設「石切回廊」が2022年に完成しました。お百度参りで知られる石切劔箭神社の向かいに位置する「石切回廊」は、建物の中と外を回遊できる「回廊」や、誰もがくつろぐことのできるフリースペースがあり、緑あふれる庭や木造のゆったりとした空間が特徴です。2022年度の大阪府建築士事務所協会賞(大阪府知事賞)も受賞しました。学生や教員は、施設の運営にも関わりながら、地域や商店街の方々とともに、商店街の活性化にも継続的に関わっています。



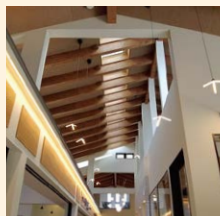
入口前のオープンスペース



イベントや催しを開催できる屋外スペースも



健康・食・癒やしをコンセプトとする地域活性化の拠点に

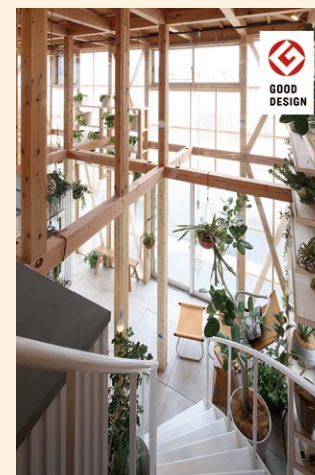


木造の開放的な空間



神社の名にある「劔」の焼き印が入ったつき餅や天ぷらなども提供

エネマネハウス



エネマネRハウスの内観



参加メンバー



「エネマネハウス2017」表彰式にて

エネルギー消費0の住宅を、近大チームが提案!

「エネマネハウス」は、一次エネルギー消費量0のモデル住宅を提案し、実際に建築する大学対抗建築コンペ。ゼロエネルギーハウス(エネマネハウス)の普及を目的に、2013年から開始されたものです。「エネマネハウス2017」に挑戦した近大チームは、居住スペースを「カートリッジ」で超高断熱化し、空きスペースをルームガーデンなどに活用するアイデアを提案し、ライフスタイルや周辺環境の変化に対応する住宅を実現。「優秀賞」「People's choice Award」「エネルギー敢闘賞」と参加大学中最多の3賞を受賞し、2018年度グッドデザイン賞にも輝きました。

交換留学プログラム

異文化交流から得られる新しい視点

建築学部では、パリのラ・ヴィレット建築大学をはじめ海外協定大学との交換留学を実施。他国の建築のあり方に触れ、多様性を学びます。在学生にとっても、海外からの留学生との共同研究やディスカッションは、新しい物事の見方、考え方を得られる貴重な機会です。

交換留学生インタビュー

日本の文化や地形、建築素材から生まれる建築空間を学べた



パリでは、都市計画を専門に学んでいます。自然災害に対する解決策に興味があり、日本の大都市建築のあり方を参考にしたいと留学を決意。ゼミでは木の建築に触れるミュージアムへ。建具や襖を用いた建築空間、住宅を知ることができ、日本の文化や建築素材、組み立て方の違いを学べ面白かったです。富士山に登り、自然と建築、まちの関係について知見を得られたのも収穫でした。

Anouk Albertelli さん
フランス/パリ ラ・ヴィレット建築大学から留学

経営やマーケティングなど、多角的に建築を学ぶ機会が充実



マンガをはじめとする日本のカルチャーに興味があった私にとって、交換留学は日本への理解をさらに深めるチャンスでした。総合大学だからこそ、経営やマーケティングの講義も充実し、多角的に建築を学べます。茶室作りや、東京でパリとはまた違う大都市建築を目にできたのも良い経験でした。敷地の分析や模型製作など日本で学んだ手法を、設計の仕事に生かしていきたいです。

Simon Fassi さん
フランス/パリ ラ・ヴィレット建築大学から留学

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況により変更または中止になる場合があります。

これまでの建築学の枠にとらわれない4つの進路



※募集人員は2023年3月現在のものです。

【学び力】パワーアップ

君の4年間をもっと深く面白く!

セルフビルドの茶室

サスティナブルな素材を使った茶室製作に挑戦。新たな素材の可能性を探る。

近畿大学建築学部では、毎年「茶室」をテーマに設計コンペティションが開催されています。茶室といってもお茶を点てる場ではなく、対話のための最小限空間を、自由な発想で設計してもらいます。毎年、選定されるサスティナブルな素材を用いることを条件とし、これまで、「間伐材」、「再生段ボール」、「竹」、「紙管」、「葡萄蔓」を素材とした茶室が製作されてきました。第6回の昨年は「海洋プラスチック汚染」の問題解決に向け注目を集める「ペットボトル」を素材に開催。透明素材の透過光、拡散光は、新鮮な驚きに満ちた空間体験をもたらしました。ペットボトルに空気を封入しても圧力をかけると潰れますが、水の封入で潰れなくなることを生かし、ベンチの部分のみ水を封入したペットボトルで構成。現在、庭や緑化のメンテナンスに欠かせない「竹箒(たけほうき)」をテーマに今年度の設計コンペティションを開催中。今後も、それぞれの素材の可能性を発見する試みが続けられています。





「間伐材の茶室」素材は大阪府能勢町のヒノキ間伐材

「再生段ボールの茶室」反射光を生かした内部空間

「竹の茶室」直線の竹を組んだアーチ型の空間

建築新人戦・卒業設計日本一決定戦

全国的な設計競技で、数々の受賞が連続して近大から!

大学や専門学校に所属する学生が取り組んだ設計課題作品を対象に実施される「建築新人戦」で、近畿大学は、過去2度の最優秀新人賞および1度の優秀新人賞を受賞しています。2022年度は、加藤凌弥さんが16選に選出され総合資格学院賞を受賞、西田真菜さんが100選に選ばれました。また、全国の卒業設計作品設計競技として実施された「せんだいデザインリーグ2022 卒業設計日本一決定戦」では、高村優月さんと李銀芽さんが100選にノミネートされました。

建築新人戦



**2022年度
建築新人戦16選
総合資格学院賞**

加藤 凌弥さん
 建築学科
 建築デザイン専攻[3年]
 愛知県立小坂井高校出身
 作品名:人の家の庭を歩く



**2022年度
建築新人戦100選**

西田 真菜さん
 建築学科
 建築デザイン専攻[3年]
 愛知県立旭野高校出身
 作品名:螺旋を編む




せんだいデザインリーグ2022 卒業設計日本一決定戦



高村優月さんのノミネート作品



李銀芽さんのノミネート作品



学生が中心になって運営する建築研究会

建築研究会では、月に一度、有名建築物の見学会を実施しています。また3泊4日の夏合宿では、普段見に行くことのできない遠方の建築物を訪問するほか、花火やBBQなどのイベントも。活動を通して、学年の枠を超えて交流を深めます。そのほか、学園祭や東大阪市の「市民ふれあい祭り」では毎年屋台を出店。屋台のデザインや設計を自分たちで行うのも、建築学部ならではの活動です。

01 建築学科 建築工学専攻



森末 匠 さん 建築学科 建築工学専攻 [4年]
大阪府立豊中高校出身

計画・構造・環境の3分野を包括的に学び、総合的な建築の能力を養う

建築には、美しく使いやすい建築を考える「計画」と、災害にも強く安全・安心な建築を考える「構造」、音・光・熱・空気の視点から快適性と持続性を考える「環境」の3つの分野があります。また、古代ローマ時代から建築に必要な要素は用・強・美の3つであると謳われています。欧米の建築教育は各分野が独立し、デザインを重視する傾向が強いのに対して、日本の建築教育は、技術者教育と建築家教育を統合した独自の体系を持っており、国際的にも高く評価されています。建築工学専攻では、このような包括的な建築学教育に基づき、建築実務で活躍するより高いレベルの建築技術者および建築士の育成をめざします。

森末さんの時間割(1年次)

時限	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
1	スケッチ表現	イングリッシュ・ スキルズ B 1		英語演習 1	
2		中国語総合 1	イングリッシュ・ スキルズ A 1	情報処理基礎	基礎ゼミ 1
3		建築概論	国際化と 異文化理解	健康と スポーツの科学	基礎製図
4			基礎数学	物理学及び演習	
5					

目標とする
資格・検定

■ 一級建築士 ■ 二級建築士 ■ 技術士・技術士補 ■ 建築施工管理技士(1級・2級) ■ 建築設備士 など

カリキュラム

3つの分野を包括的に学び、総合的な建築の能力を養います

建築工学専攻では、計画・構造・環境という3つの分野を包括的に学習します。
本学部の前身である理工学部建築学科から引き継がれてきた建築学教育に基づき、
建築実務で活躍するより高いレベルの建築技術者および建築士を育成する講義を展開します。

※カリキュラムは2023年度のもので、2024年度は変更になる場合があります。

	1年次		2年次		3年次		4年次	
必修科目	基礎製図	環境工学概論	設計演習Ⅰ	建築材料	設計演習Ⅲ	PICK UP! 1		建築総合演習
	3D・CAD演習	建築概論	設計演習Ⅱ	近代建築史	建築計画各論	銅構造		卒業研究・設計
	建築基礎演習	物理学及び演習	建築設計論	静定構造力学 2	建築施工	建築設備概論		
	建築設計概論	基礎数学	住宅計画	不静定構造力学	建築行政	耐震耐風工学	PICK UP! 2	
	建築構法	情報処理基礎	建築計画総論	音・光環境	コンクリート構造	ゼミナール演習		
	静定構造力学 1		アーバンデザイン	熱・空気環境				
選択科目	スケッチ表現		2D・CAD演習		設計演習Ⅳ	銅構造演習		建築再生論
	静定構造力学演習 1		静定構造力学演習 2		日本建築史	建築構造実験		環境設備計画
	数学概論		不静定構造力学演習		西洋建築史	環境演習		
	情報処理実習 1		情報処理実習 2		木質構造	建築環境実験	PICK UP! 3	
					建築地盤・基礎構造	建築設備各論		
					コンクリート構造演習	現代都市計画		

PICK UP! 1

設計演習 III

設計を通して 建物の機能とデザインを学ぶ

設計演習 III では社会的背景を踏まえた上で学校、福祉施設などの公共施設の設計に取り組みます。

PICK UP! 2

耐震耐風工学

地震や台風に対して 安全な建築物を学ぶ

地震力風圧力と免震制振等の耐震耐風構造の考え方、工法、設計法などの基本を習得します。

PICK UP! 3

建築環境実験

実空間の快適性や省エネルギー性 などを測定・実験する

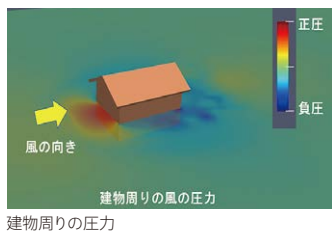
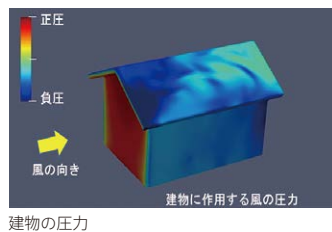
建築空間の快適性に関係の深い、音・光・熱・空気などの室内環境と、省エネルギー性などに関する測定・実験を少人数グループで実際に行います。

卒業研究紹介

コンピューターシミュレーションを用いて 建物に作用する風圧力を分かりやすく

亀井 宏和 さん 2022年3月卒業

強風時の建物に作用する風圧力を、コンピューターシミュレーションで研究しています。風上側の壁面は正圧(押し力)が作用し、屋根面では負圧(引き力)が作用します。コンピューターシミュレーションを使うと建物に作用する風圧力が色で表すことができ、台風時の建物に作用する力が詳しくわかります。



在学生インタビュー

身の回りの温湿度や音を、 建築工学の視点で分析する面白さ



竹間 一心 さん
建築学科 建築工学専攻 [3年]
大阪府立刀根山高校出身

建築に興味を持った入口は意匠設計でしたが、今は建物の構造や音環境に夢中。3年次後期の「建築環境実験」では、実験器具を用いて身の回りの温湿度や音を測定し、その空間を評価するのですが、これまで習った建築工学の知識と身近な事象がリンクして、ストンと理解が深まる瞬間が面白いです。いずれは大学院に進学し、より深い研究を重ねていきたいです。

建築のデザインに大きく影響する “構造”を紐解いていく面白さ



井垣 美紀 さん
建築学科 建築工学専攻 [4年]
兵庫県立兵庫高校出身

建築のデザイン＝設計で決まると考えていた私。実は“構造”が大きく影響するのだと本専攻で知り、安全に関わる分野を学べる意義深さを感じています。コンクリートや鉄筋の破断の仕方から材料の性質や構造理解を深める実験は、特に面白かったです。将来は、計画から竣工まで一番近くで関わられる施工管理職になるのが目標です。

理系の知識を生かせる工学専攻! 建築の奥深さを日に日に実感



中川 智稀 さん
建築学科 建築工学専攻 [3年]
大阪府・帝塚山学院大学 丘高校出身

建築工学と聞くと、堅苦しいイメージがあるかもしれませんが、もちろん計算も多く難しさもありますが、安全性の確保のために必要な構造や材料など、建物を建てる上で最も基礎となる部分を知れる大切な学問です。実存の建築事例から設計手法や計画について学ぶ「建築計画各論」は、写真なども交えた分かりやすい講義で、建築への関心もぐんと深まりました。

02 建築学科 建築デザイン専攻



久乗 紗綾 さん 建築学科 建築デザイン専攻[4年]
京都府立嵯峨野高校出身

芸術と技術の融合によって、地域とつながる新しい社会に求められる建築をデザインする

建築は生活文化やコミュニケーション、社会のシステムや地域と深くかかわっています。そのことを理解して、新しい建築のデザインを探究していく。これが建築デザイン専攻で学ぶことの中核です。具体的には、歴史を踏まえた幅広い教養と専門知識の修得に加え、自らの感覚と身近な空間を拡張し、人々の都市や社会に対する要望を満たす、新しい建築を構想すること。さらには、縮減していく都市における地域のコミュニケーションの考察。歴史的な背景を理解し過去と未来の建築をつなぐ思想を身につけることなどです。質の高いデザインとは何かを追い求め、新しい発想と確かな知識で、次世代の建築デザインについて考えていきます。

久乗さんの時間割(1年次)

時 限	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
1	スケッチ表現	イングリッシュ・ スキルズB 1		英語演習 1	
2		フランス語 総合 1	イングリッシュ・ スキルズA 1	情報処理基礎	基礎ゼミ 1
3		建築概論	ビジネスモデルと マネジメント	生涯スポーツ 1	基礎製図
4			基礎数学	物理学及び演習	
5					

目標とする
資格・検定

■ 一級建築士 ■ 二級建築士 ■ 木造建築士 ■ インテリアコーディネーター ■ インテリアプランナー など

カリキュラム

スタジオ教育による実践的な設計技術を学び、建築士をめざします

建築デザイン専攻では、歴史を踏まえた幅広い教養と専門技術に関する知識を修得することで、次世代の建築デザインを担う建築士を育成。
新しい発想とデザインが展開できる設計者教育をめざします。

※カリキュラムは2023年度のもので、2024年度は変更になる場合があります。

	1年次		2年次		3年次		4年次	
必修科目	基礎製図	環境工学概論	設計演習Ⅰ	建築材料	設計演習Ⅲ		建築総合演習	
	3D・CAD演習	建築概論	設計演習Ⅱ	近代建築史	スタジオ設計Ⅰ	PICK UPI 1	卒業研究・設計	
	建築基礎演習	物理学及び演習	建築設計論	静定構造力学 2	建築デザイン論	PICK UPI 2		
	建築設計概論	基礎数学	住宅計画	不静定構造力学	建築施工	銅構造		
	建築構法	情報処理基礎	建築計画総論	音・光環境	建築行政	建築設備概論		
	静定構造力学 1		アーバンデザイン	熱・空気環境	コンクリート構造	ゼミナール演習		
選択科目	スケッチ表現		2D・CAD演習		設計演習Ⅳ		スタジオ設計Ⅱ	
	静定構造力学演習 1		静定構造力学演習 2		建築デザイン演習Ⅰ	PICK UPI 3	環境設備計画	
	数学概論		不静定構造力学演習		建築デザイン演習Ⅱ	現代都市計画		
	情報処理実習 1		情報処理実習 2		インテリアデザイン論	建築設備各論		
					ランドスケープデザイン論	日本建築史		
					建築プロジェクトデザイン論	西洋建築史		
					建築計画各論	構造設計総論		

PICK UP! 1

スタジオ設計Ⅰ
スタジオ設計を対象とした
自由度の高い課題に取り組む

建築家として必要な企画構想力、そしてそれを表現するデザイン力とプレゼンテーション力を身につけるため、都市・建築・環境にかかわる課題に取り組めます。

PICK UP! 2

建築デザイン論
建築デザインの考え方や
基礎知識を学ぶ

歴史的な背景や実例を踏まえながら、建築デザインの考え方を解説。また建築の技術、社会・文化的様相などの視点から、建築デザインの基礎知識を学びます。

PICK UP! 3

建築デザイン演習Ⅰ
コンピュータによる建築デザインの
表現技法を修得

さまざまな先進的な事例の紹介とともに、高度な3D・CADソフトを用いて、コンピュータによる建築デザインの表現技法を修得。新しい空間を創造する力を養います。

卒業研究紹介

心のみちくさ～過疎化集落を心の療養の場として再編するグリーンリノベーション計画～

野瀬 ひかり さん 2021年3月卒業

集落の過疎化と精神科病院の閉鎖的空間という2つの問題提起に対し、園芸療法に着目し、園芸学校で学んだ園芸療法士や精神科病院、地域住民を巻き込みながらランドスケープと建築の操作によって豊かな集落を創ろうとする提案です。既存の敷地や自然を読み解き、それぞれの場の特性を活かし竹林エリア、棚田畑エリア、住宅園芸エリアといった空間が設計されています。



在学生インタビュー

未来を見据えた建築デザインを 発想できる人材になりたい



村上 菜登 さん
建築学科 建築デザイン専攻[4年]
福岡県立城南高校出身

その時代の生活や文化と密接にリンクする建築物とともに、未来の社会を見据えた新しいデザインの発想が求められます。建築家に必要となる企画構想力を鍛えてくれる演習が、「スタジオ設計」。敷地選びから始まり、どんな機能をもつ建築物を作るかまで緻密に考え抜くため、何度も頭を抱えましたが、形になった時の喜びも大きかったです。

豊富な設計課題によって身についた 建築を俯瞰的に捉える視点



中山 愛花 さん
建築学科 建築デザイン専攻[4年]
京都府・京都女子高校出身

意匠設計に特化した本専攻は設計課題が多く、教員や仲間とディスカッションを交わす中で新しい発見を得られます。これまでは建物単体に目を向けがちでしたが、今は建築をまちの一部として俯瞰的に捉え、その場所に必要な機能・デザインを考えられるように。将来は、訪れた人が「ワクワク」するような空間の創出が夢です。

社会をより良く変えるために必要な 問題把握力や発想力が学べます



仲島 晃平 さん
建築学科 建築デザイン専攻[3年]
大阪府・天王寺学園高校出身

子どものより良い暮らしや成長を支える居場所を作るのが、入学前からの目標です。理論だけでなく、演習や建築事例などから社会の今ある問題を把握し、解決へのアプローチを思考・発想する力を磨けるのが本専攻の魅力。他者と異なる意見こそ評価され、先生や仲間との議論を通して新たな考えを作っていく「設計演習」は、特に気付きが多く好きな演習です。

03 建築学科 住宅建築専攻



岡本 利佳子 さん 建築学科 住宅建築専攻 [3年] 愛知県立豊橋東高校出身

人を想い、住宅をトータルに考える力を育む

住宅の設計は、人々の生活に密着するがゆえに、より深く、より広い知識が必要となります。住宅建築専攻では、デザインや工学的技術だけではなく、家族のあり方や人と人とのコミュニケーション方法など、社会学・心理学的側面についても学び、変化する時代に対応した住まいのあり方について考えていきます。その上で、建築物としての造形デザインやインテリアデザイン、またはユニバーサルデザインなどについて学び、地震や風雪にも耐えうる構造技術と、室内環境を快適にコントロールする環境・設備技術などについて学習。住宅と居住環境のあり方を総合的に再確認・再構成し、個々の人に適した住まいをつくる能力の習得をめざします。

岡本さんの時間割(1年次)

時間	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
1	スケッチ表現	イングリッシュ・スキルズB 1		英語演習 1	
2		中国語総合 1	イングリッシュ・スキルズA 1	情報処理基礎	基礎ゼミ 1
3		建築概論	ビジネスモデルとマネジメント	生涯スポーツ 1	基礎製図
4				物理学及び演習	
5			基礎数学		

目標とする
資格・検定

■ 一級建築士 ■ 二級建築士 ■ 木造建築士 ■ インテリアコーディネーター ■ 福祉住環境コーディネーター(1～3級) など

カリキュラム

社会構造と密接につながる「住宅」を理解し、専門知識を身につけます

住宅建築専攻では、私たちが生活する上で欠かせない住宅の意味と価値を再確認・再構成し、住宅を中心に社会のあり方について学び、個々の人に適した住まい、これからの新しい社会や生活をつくっていく住宅の専門家を育成します。

※カリキュラムは2023年度のもので、2024年度は変更になる場合があります。

	1年次	2年次	3年次	4年次
必修科目	基礎製図 3D・CAD演習 建築基礎演習 建築設計概論 建築構法 静定構造力学 1 環境工学概論 建築概論 物理学及び演習 基礎数学 情報処理基礎	設計演習Ⅰ 設計演習Ⅱ 住宅計画 建築計画総論 現代ハウジング 企画マネジメント総論 アーバンデザイン 建築史概論 建築材料 構造概論 PICK UP! 1	福祉住居論 居住管理論 住宅都市計画演習 建築施工 建築行政 住宅実務設計演習 PICK UP! 2 住宅構造学 PICK UP! 3 建築設備概論 住宅設備 ゼミナール演習	建築総合演習 卒業研究・設計
選択科目	スケッチ表現 静定構造力学演習 1 数学概論 情報処理実習 1	2D・CAD演習 建築設計論 近代建築史 構造力学演習 音・光環境 熱・空気環境 情報処理実習 2	建築デザイン論 インテリアデザイン論 ランドスケープデザイン論 住文化論 現代都市計画 住宅環境性能論 環境都市・建築論	土地建物調査法 建築再生論

PICK UP! 1

現代ハウジング

住宅計画に関する 幅広い領域を理解する

我が国の住宅事情の現状、その歴史の変遷、住宅生産供給システム、住宅政策など、住宅計画に関する広範囲の領域を対象に、それぞれの解説を行います。

PICK UP! 2

住宅実務設計演習

小規模な住宅のプランニングから 構造設計までを体験

住宅のプランニング、構造設計・設備設計を行う演習科目です。住宅づくりの実務を一通り経験する、大学の建築教育では非常に珍しい授業です。

PICK UP! 3

住宅構造学

木造住宅の性質や、 各種工法の基礎を学ぶ

我が国独特の木造住宅について、木材の性質からはじまり、戸建て住宅の軸組工法、枠組壁工法、工業化住宅など、各種工法の基礎について学びます。

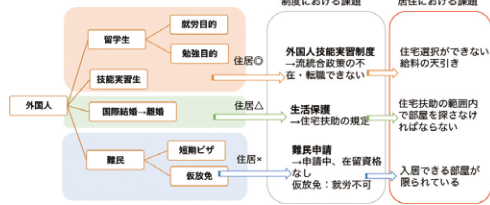
卒業研究紹介

在留外国人の居住支援における課題を調査

佐藤 ひな子 さん 2021年3月卒業

現在、全国で住まいの確保が困難な方を支援する団体として、居住支援法人の立ち上げが推奨されていますが、いまだ具体的成果につがっていないと言われています。特に支援が届きにくい在留外国人については、言語や保証人不在などの理由から入居を断られる課題が生じています。そこで本研究では、外国人支援団体を対象に居住支援法人体制や支援の仕組みについて調査。制度と居住支援のミスマッチなどの課題を把握するとともに、各関係主体の連携のあり方について整理しました。

外国人在留資格別課題



在学生インタビュー

住宅業界の時事トピックも学べ、 関心がどんどん高まります



千賀 彰斗 さん 建築学科 住宅建築専攻 [4年] 兵庫県立鳴尾高校出身

自分たちにとって身近な住宅や都市について詳しく知れるのが面白いです。特に「住宅環境性能論」は、業界の時事ニュースがピックアップされ、住宅への関心をより高めてくれます。専攻が4つに分かれ、興味がある分野に絞って勉強できるのも魅力。モチベーションも上がり、一点集中することで時間的なゆとりも生まれました。

手描き図面の作成など実務を経験! 設計演習は、学びの宝庫です



小島 愛夕 さん 建築学科 住宅建築専攻 [4年] 大阪府・大阪国際大和田高校出身

昔から、住宅の間取り図を見たり、動線を考えて部屋の家具を配置したりするのが好きで、住宅に特化して学べる本専攻を選択。手描き図面の作り方や設計の考え方を、実務を通して知る「住宅実務設計演習」は、学びの宝庫。仲間の作品を見て自分にはない視点ももらえるのはとても面白く、意見交換しながら設計する時間が楽しいです。

建物だけでなく、事業収支を踏まえ 計画を練る大切さを学べた



谷山 雄亮 さん 建築学科 住宅建築専攻 [3年] 和歌山県立耐久高校出身

住宅に特化したデザインや構造、環境性能など幅広く学べる専攻です。中でも貴重なのが、団地再生エリアや木造密集市街地の建物リノベーションを提案する「住宅都市計画演習」。事業収支も考え、まちをどう活性化するかまでマネジメントします。いずれは設計職として父の工務店を継ぐのが目標。ここでの学びを糧に、リノベーション事業の展開も視野に入れています。

04 建築学科 企画マネジメント専攻



多田 智香 さん 建築学科 企画マネジメント専攻[4年]
兵庫県立尼崎稲園高校出身

つくる建築から守り育てる建築へ。これからの建築のあり方を考える

企画マネジメント専攻では、「つくる建築から守り育てる建築へ」と転換を図る新しい建築のあり方を学びます。何をつくるかだけでなく、現実の社会経済面から見た実現可能性や、社会や人々とともにどうやって建築をつくるか、建築をどのように守り育てていくのかを考察し、その考えを身につけていきます。また、ストック社会・成熟社会における建築のあり方を探究するため、計画・設計の前段階である建築企画、建築竣工後の維持・管理・経営分野に関する専門知識も学習。今後ますます多様化していく建築産業や不動産業にも対応し、建築業の枠を超えて住宅・建築・都市にかかわるさまざまな業態に対応できる能力を修得します。

多田さんの時間割(1年次)

時限	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
1	スケッチ表現	イングリッシュ・スキルズB 1		英語演習 1	
2		中国語総合 1	イングリッシュ・スキルズA 1	情報処理基礎	基礎ゼミ 1
3		建築概論	ビジネスモデルとマネジメント	健康とスポーツの科学	基礎製図
4			基礎数学	物理学及び演習	
5					

目標とする 資格・検定

■ 一級建築士 ■ 二級建築士 ■ 木造建築士 ■ 宅地建物取引士 ■ 不動産鑑定士 など

カリキュラム

実践的な講義・演習を通して、社会が求める新しい建築のあり方を学びます

企画マネジメント専攻では、建築企画、建築マネジメント、都市計画の分野の内容を中心に、今後多様化していく建築産業や不動産業にも対応した実践的な知識・技術を学びます。ストック社会・成熟社会の中で建築の専門知識を武器に、多方面で活躍できる人材を育成します。

※カリキュラムは2023年度のもので、2024年度は変更になる場合があります。

	1年次	2年次	3年次	4年次			
必修科目	基礎製図 3D・CAD演習 建築基礎演習 建築設計概論 建築構法 静定構造力学 1	環境工学概論 建築概論 物理学及び演習 基礎数学 情報処理基礎	設計演習Ⅰ 設計演習Ⅱ 住宅計画 建築計画総論 現代ハウジング 企画マネジメント総論	アーバンデザイン 建築史概論 建築材料 構造概論	居住管理論 建築生産論 建築マネジメントⅠ 建築企画演習Ⅰ 建築企画演習Ⅱ 現代都市計画 まちづくり論	建築行政 建築設備概論 ゼミナール演習	建築総合演習 卒業研究・設計
選択科目	スケッチ表現 静定構造力学演習 1 数学概論 情報処理実習 1	2D・CAD演習 建築設計論 近代建築史 構造力学演習 音・光環境 熱・空気環境	情報処理実習 2 建築デザイン論 建築計画各論 保存修景計画 建築施工 住宅構造学 環境都市・建築論	建築マネジメントⅡ 土地建物調査法 建築再生論			

PICK UP! 1

建築企画演習 I・II

提案とディスカッションを
繰り返しながら建築企画を学ぶ

実際のプロジェクトやフィールドの学外体験や企画提案の演習を通して、教員と学生とがディスカッションを行いながら建築企画を学びます。

PICK UP! 2

まちづくり論

地域の課題を読み解き、
まちづくりの解決策を学ぶ

地域の活性化、まちの再生、居住環境の改善など、実際のまちづくり事例をもとに、歴史・景観・福祉・自然・交通などさまざまな視点からまちづくりを学びます。

PICK UP! 3

建築再生論

建築を使い続けるために実践的な
建築再生の手法を学ぶ

不動産の視点、法規の視点を交えながら、商業施設やオフィス、戸建て住宅や集合住宅のリノベーション・コンバージョンといった建築の再生手法について学びます。

卒業研究紹介

空海の想いを参詣者に伝える修行僧の コンシェルジュメゾン“あばらかきゃ”

浦井 亮太郎 さん 2019年3月卒業

世界遺産・高野山の文献や現状を分析し、空海が構想した参詣道である“町石道”が認識しづらく、参詣空間の意味が伝わらない状況だと分かりました。そこで、空海の想いを参詣者に伝えるコンシェルジュ機能をもつ修行僧の共同住宅を設計し、高野町で展示発表しました。大学院進学後は、高野山中学校で「ふるさと教育」カリキュラムの開発・実践に携わりながら、共創まちづくりの場としての学校に関する研究をしています。



在学生インタビュー

まちづくりや都市計画を進める “人”に焦点を絞った実りある学び



島田 佳明 さん
建築学科 企画マネジメント専攻[4年]
奈良県立高田高校出身

「まちづくり論」では、ファシリテーターとは何か？優れた行政職員とは？など、人に焦点をあてた学びも。公務員をめざす私にとって、まちづくりや都市計画の道しるべとなる考えを深く知れた講義です。実際の物件のリノベーション案を提案する機会もあり、習得した製図や設計技術などが実務でどう生きているのかを実感できました。

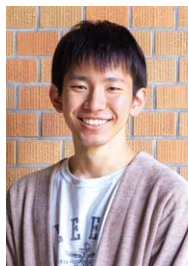
建てる前の“計画”のイロハを学び、 建築業界で重宝される人材へ



北田 志香 さん
建築学科 企画マネジメント専攻[3年]
大阪府立槻の木高校出身

まちづくりや都市計画に興味を抱き、本専攻へ。ペルソナや運営方法、資金計画を踏まえ建築案を企画する演習では、私の案が優秀作品に！東大阪役所の方にプレゼンして講評を受ける機会に恵まれました。建築はどれだけデザインが優れていても、計画が破綻していればただのハコに…。建築業界のどんな職種でも、都市計画の学びは必ず重宝すると思います。

現地の周辺環境を肌で感じた上で、 リノベーション案を練る面白さ



村上 誠将 さん
建築学科 企画マネジメント専攻[3年]
熊本県立熊本高校出身

既存ある建築をどうマネジメントし、利益を生み出せるように導くか。“守り育てる”建築について高い密度で学べます。実際の敷地に足を運び、自らの目で周辺環境を確かめてリノベーション案を熟考する「建築企画演習」は好きな演習の一つ。机上の調査データだけでは発想し得ない、学生個々の感性が色濃く出た作品企画が提出され、論評会も盛り上がりです。

【設計系】
建築設計、建築デザイン、デザイン論
垣田 博之 准教授

【計画系】
居住福祉計画、建築計画
山口 健太郎 教授

【構造系】
コンクリート構造、建築材料
岸本 一蔵 教授

【環境・材料系】
建築・都市環境材料
菅原 彬子 助教

受賞歴多数の現役建築家として、建築設計の面白さを実践的に説く竹中工務店設計部で13年の実務経験を持つ垣田准教授。城崎温泉の旧消防署をコンバージョンするプロポーサルでは最優秀賞案に選定され、建築設計学会賞、AACA優秀賞など5つの賞を受賞した建築家の顔を持ちます。学内では、“茶室”を課題とするコンペを企画するほか、ゼミでは1/20スケールの緻密な模型作りを通じ、素材や構造の理解を促す学びを提供。現在は能舞台の住宅へのコンバージョンにも挑戦中です。実践によって、学生がコンセプトを組み立てる論理の力やクリエイティビティを身につける場を創出しています。

まるで自宅と同じように過ごせる新しい福祉施設の形を追求高齢者の方々が高齢の生活を送れるように、新しい福祉施設の形を研究している山口教授。キーワードとなるのが“脱施設化”です。高齢者が自宅から施設にうつる際、環境の落差から精神的ダメージを受け、認知症が進行するなどの重大な影響があると考えられています。この問題を解決するのが、自宅と同等の生活が送れる新しい形の施設。高齢者を動作分析すると同時に、介護する人の行動や動線を考慮した空間構成によって、未来の施設の在り方を追求しています。研究で重視するのは、現場の声。生の声こそが、本当に必要とされる研究につながると考えています。

朽ちていくコンクリート建築から建物を守り育てるヒントを探るコンクリートは建築に欠かせない存在であると同時に、未解明な部分も多い建築材料です。例えば、劣化による耐久性への影響。高度成長期に作られた建築物の劣化が社会問題として注目を集める一方で、90年以上経っても性能を維持しているコンクリート建築が多数現存しています。両者の違いは何なのか。その謎を解き明かすのが、岸本教授の研究。研究対象の一つが、世界遺産に登録された長崎・軍艦島の調査です。今も劣化が進み崩壊寸前にあるコンクリートが教えてくれるのは、建物を守り育てるための大切なヒント。その声に耳を傾ける研究に取り組んでいます。

いずれは宇宙建築にも貢献？音を自在に操る吸音材を研究開発菅原助教が取り組むのは、音を自在に操る新素材の研究です。例えば、生活音はそのままだに、話し声や外部の音だけを吸収する素材。制御したい音に応じて、自由に設計できるようにすることが狙いです。材料になるのが「メタマテリアル」。素材の微細構造をコンピュータ上でシミュレーションし、3Dプリンターで造形していきます。任意で選んだ音の波長が起こす挙動を制御することで、用途に応じた音響特性を生み出せる新しい技術です。将来、宇宙で作る建造物は、3Dプリンターの活用が見込まれています。「この新材料で宇宙開発に貢献できたら」と意気込みます。

建築界の最前線を担う教員たち

近畿大学の建築学部には、業界をリードする精鋭の研究者が集結。最先端の研究を担うプロのマインドに触れる、刺激的な毎日が待っています。

木質構造研究室



木質構造、特に在来木造住宅の耐震設計に関する研究

村上 雅英 教授

地震に強い木造建築物を建てるための理論的研究と実験をしています。実験では、実物大の建築物の壁などを計測しながら破壊させて耐震性能を調べています。



▶建設予定の本造5階建建物の壁柱と梁の部分を実大サイズで製作して、性能を確認するための実験

建築・環境研究室



現代の建築と環境についての研究

松本 明 教授

都市を構成し環境を形成する現代建築のデザインや根底にある思想について、社会的背景を鑑みながら、その検証と設計行為の実践につながる問題を研究対象としています。



▶デザインした建築が、現場で実際に建ちあがるプロジェクトの過程において、具体的な方法論や建築に関する思考を深める

建築環境システム研究室



建築の環境負荷低減を目的に建築内外の諸環境を研究しています

岩前 篤 教授

限りある資源とエネルギーの節約と、人の健康性・快適性の追求を目的にさまざまな調査や実験、シミュレーション手法を用いて、建築物の省エネルギー性、耐久性、健康性などを評価し、実際に社会で役立つ情報と技術をつくっています。



▶野外調査、数値シミュレーション、実験室実験などで収集したデータをもとに、研究室で整理・分析、文章作成を実施

空間理論研究室



日本近代建築史、特に伝統演劇空間の近代化を研究

奥富 利幸 教授

近代建築の成立過程を解明することをテーマにしています。特に、伝統芸能である能楽が演じられ、入れ子と呼ばれる能舞台を室内に納めた独自の空間を構成し、世界的にも稀な劇場空間である能楽堂は、主要な研究テーマです。



▶横浜能楽堂の設計、旧楽能舞台の復元を経て、伝統演劇空間の近代化の研究が進行

都市計画研究室



地域再生、景観整備、都市計画。市民参加のまちづくりを実践

脇田 祥尚 教授

日本と海外をフィールドに、景観・減災・子ども・コミュニティ形成などの観点からまちづくりを研究。実際に行政からの依頼でプロジェクトを実施することもあります。地域の方々や意見を共有することを大切にしながら、具体的なまちづくりの実践方法を探索しています。



▶東大阪市で、住民・学生・教員でまちの魅力や課題を話し合い、より良いまちづくりには何をすべきかを提案する

コンクリート構造・材料研究室



今後ますます需要が高まるコンクリート構造物の耐震性・耐久性を追究

岸本 一蔵 教授

コンクリート構造物の耐震性・耐久性についての研究を行っています。高強度材料を用いた部材の耐震性能評価や、コンクリートの弱点を補う構造（プレストレストコンクリート構造）の研究、その他、コンクリート内の鉄筋が腐食した場合に部材性能がどのように変わるかなども研究しています。



▲曲げせん断実験の様子

建築数値研究室



地震や風に対する建物の安全性の確保と最適化

岩田 範生 教授

地震や風に対して建物揺れなくするための工夫を考えると同時に、強さと美しさを兼ね備えた構造部材の配置方法などを実験と解析の両面から研究しています。



▶建築振動模型の実験風景

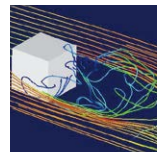
耐風構造研究室



風が建物に与える影響を研究

野田 博 教授

当研究室では、台風や竜巻などの自然現象がどのような性質なのかを、気象観測データを手がかりに明らかにしていきます。また、コンピュータシミュレーションを駆使して、目に見えない風を「見える化」し、強風によりどのような力が建物に作用するのかを研究しています。



▶コンピュータシミュレーションによる建物背後の流れの様子

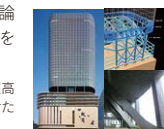
建築・構造計画研究室



安全で豊かな建築空間を創る構造計画の研究

阿波野 昌幸 教授

建築の豊かな空間はその骨格である「構造」で支えられています。「力の流れ」に対し合理的で洗練された「構造計画」による建築は地震などの自然脅威に強く、かつ「構造美」を醸し出します。長年の実務経験に基づき、理論的かつ実践的に構造計画・構造設計を探索しています。



▶設計作品～中間層免震・超高層建築物～超高層オフィス建築を大規模ホールの上に実現させた力強い鉄骨メガトラス

建築計画研究室



“人の居方(いかた)”を切り口に、街や建築の在り方を考察

鈴木 毅 教授

「ある場所に人がどう居られるか＝人の居方」という切り口から街や建築について考察。「居合わせる」「たたずむ」など、居方を説明・表現する言葉からその居方がどのような状況やデザインで成り立つのかを調べ、日本の街をより人間的な環境にしていくことを目的としています。



▶リュクサンブール公園(リッパ)。二人の親密な世界が伝わってくる風景。好きな場所に動かせる一人がけの椅子が生み出す居方

建築・都市デザイン研究室



建築と都市におけるさまざまな物事を読みとり実践に結びつける

松岡 聡 教授

デザイン・解析の両面から建築と都市の研究に取り組みます。都市構造、都市のコミュニケーションデザイン、都市とアートなどの研究を行うとともに、人間の活動が集積する都市におけるさまざまな物事を読みとり、建築・環境デザインの実践に結びつけることをめざします。



▶都市の新しい公共空間のリサーチに基づいて、ストリートファニチャーなどの配置を検討

居住福祉研究室



高齢社会における住まいのあり方

山口 健太郎 教授

気の合った仲間と老後を楽しく過ごしたい。介護を受けながらも自分なりの生活を維持したい。高齢期におけるさまざまなニーズに対応した住まいのあり方について研究しています。



▶空き家を高齢者の施設に改修。利用者の視点から使いやすく、居心地の良い環境をめざす

※教員組織は2023年度のもので、2024年度は変更になる場合があります。

減災学研究室



南海トラフ地震・津波、直下型地震などへの対応を建築・都市の視点から追究

安藤 尚一 教授

都市化に伴い災害が巨大化している中、災害をゼロにする「防災」は、経済的に限界があります。また、被災後の復興は社会的にも効率的とは言えません。そこで被害を少しでも減らす「減災」が求められています。研究室では過去の経験から学び、将来に役立てる方策を探っています。

▶地震で住宅が倒壊しない、都市が津波リスクの高い地域にないことが理想。東日本大震災(上)とインド洋津波(下)



耐震構造研究室

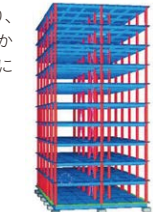


地震に強い建物とは！

松宮 智央 教授

日本は世界でも有数の地震大国であり、国民が安心して暮らせる建築物とは何かを命題に、建物の地震に対する安全性について研究しています。

▶鋼構造骨組に対する地震応答解析シミュレーション



設計・デザイン論研究室



デザインを考察し、実践する

垣田 博之 准教授

建築のかたちには理由があります。設計者は素材や構造の知識、与条件の読み取りをもとに、ことばや図でコンセプトを組み立て、設計の指針としたり、作品を説明したりします。設計の実践と並行して、その原動力となるそれらの理論を考察しています。

▶建築学部1階ギャラリーでの模型展示



建築・都市コモンズ研究室



建築の価値を社会で共有して都市に生かす

高岡 伸一 准教授

大阪を主なフィールドに、近現代建築史と建築ストックの改修設計、そこから導かれる建築の価値を社会で共有するための方法論を総合的に研究することで、「生きた建築」による都市コモンズ学を探究しています。

▶日本最大の建築一斉公開イベント「生きた建築ミュージアムフェスティバル大阪」の実施



建築・都市再生デザイン研究室



建築や都市の再生に必要なとされる事業企画や空間デザインを探究

宮部 浩幸 教授

建築や都市の再生における建築や不動産の企画及び空間デザインに関する研究を行っています。最近空き家や市街地空洞化等の社会問題が懸案ですが、遊休不動産となった既存ストックのリノベーションは問題解決の重要な手法だといえます。

▶築古の木造住宅を賃貸向けに再生した事例(1930の家)、不動産企画と空間デザインの創造力が求められる



空間デザイン研究室



建築空間の面白さを追求する

竹口 健太郎 教授

建築空間は時に人を深く感動させます。建築の力がいつ、どのように人の意識に深く作用するのかを考察し、それを実現するためにどのように設計すればいいのかを探究します。設計理論、建築作品、その工法(構法)についてリサーチします。

▶設計作品である高野山ゲストハウス。礼拝堂のようなアプセルホテル



建築物理学研究室

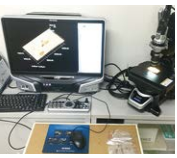


持続可能な建築・都市環境の創造をめざして

安福 勝 教授

熱・空気・湿気環境に関する研究を行っています。特に、自然環境と建築・都市環境の相互作用とその定量化手法、および材料の熱・湿気物性に関する研究を行うことで、先進的な環境予測・制御・最適化手法の開発・提案をめざしています。

▶最新のデジタルマイクロスコープを用いて建築材料の劣化状態などを3次元観測する様子



地域マネジメント研究室



企画マネジメント力を身につけてまちづくりの実践へ

寺川 政司 准教授

コミュニティ、行政、専門家など多様な主体の役割を意識し、生活にかかわる多角的な視点から、持続可能なまちづくりを具現化する建築・都市計画事業の企画および地域マネジメントの成立要因や手法を研究し、実践力を培います。

▶コミュニティカフェ「ふらここ」空き店舗リノベーションプロジェクト



ランドスケープデザイン研究室



ランドスケープ/風景をデザインすること

宮原 克昇 准教授

ランドスケープアーキテクチャーとは屋外空間のデザインを専門とする分野です。土地のコンテクストを読み取り、大地、植物、水、石などの自然素材を駆使し、人々に感動を与え、長く愛される風景の創出を追及します。

▶ロンドンのダイアナ・メモリアル・ファウンテン。ダイナミックな造形の大地と水景が人々に憩いの空間を提供している



住宅計画研究室



居住者の視点から住環境について考察し、より良い住宅・住宅地のあり方を探る

佐野 こずえ 講師

実際に住む人はどのような箇所を便利・不便と感じ、日々暮らしているのか。そんな居住者の視点から、設定したテーマに基づく生活者へのアンケートや調査などを通して住環境を考察し、より良い住宅・住宅地のあり方を提案しています。

▶住宅模型作成の指導



建築・都市環境材料研究室

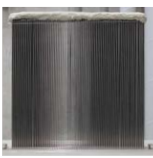


建築・都市環境、材料学などさまざまな観点から複合的に建築を考えていく

菅原 彬子 助教

建築・都市空間における環境と材料学の相互作用に関する研究を行っています。材料の物性・構造などにより、居住環境を制御することで空間の快適性などを考えます。建築・都市環境と材料の両観点から建築を考えられるのがゼミの魅力です。

▶音を制御するフォノンニック結晶。特定の高さの音だけカットできる



教養・基礎教育部門



英語はアイデアを説明したり、デザインを共有したり、国際的に活躍するためのツール！

バルー ケビン 講師

世界中の建築家、デザイナー、エンジニアが英語を使いコミュニケーションを取っています。授業では実生活で活用出来る英語を練習し、目標と夢を達成するために必要な英語でのコミュニケーションスキルの上達をサポートします。

▶カンボジアへのスタディーツアーにて、参加した生徒たちはアンコールワットとカンボジアが直面する問題を学び、カンボジアの人たちと互いの文化や日々の生活について英語で意見交換をした。



建築構造学研究室

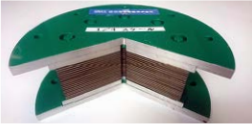


より安全で安心な免震構造の実現に向けて

犬伏 徹志 准教授

当研究室では、より安全・安心な免震構造を実現するための、実験的・解析的研究を行っています。また、地震時の建物挙動を評価する上で重要となる地盤構造の評価や、建物との動的相互作用についても取り組んでいます。

▶免震部材の1つである天然ゴム系積層ゴム支承の1/4スケール模型



建築生産研究室



「所有から利用へ」維持・更新を中心とするマネジメント手法を研究

池尻 隆史 講師

「所有から利用へ」をキーワードに維持・更新を中心とした建築の計画・マネジメント手法を研究。本格的な人口減少時代を見据えた新築に依存しない建築生産のありかた、既存建築ストックの活用のあるかたなどについて、調査研究を実施しています。

▶インド・ムンバイのスラム再開発現場



都市・建築史研究室



建築および都市の歴史を把握する作業を通して、深い洞察力を身につける

岡村 健太郎 准教授

建築や都市は時に人の寿命よりも長く持続するからこそ、その発生要因や前提条件を把握した上で未来を見通せば、より深い洞察力を得られます。文献資料や理論的フレームワークの構築など机上における調査と、現場でのフィールドワークの双方を何度も往復することで、思考を鍛える研究スタイルです。

▶85年前に三陸で発生した津波後に、復興住宅として建てられた民家の実測図面



西洋建築史研究室



都市的、土木的といった複数の視点から西洋の建築物を考察

會田 涼子 講師

西洋、特にルネサンス文化を生んだイタリアの歴史的都市フィレンツェを対象に、「建築物がいかに多様な条件から成り立ち、空間や様式がデザインされてきたのか」について研究。建築単体だけでなく、建築を取り巻くさまざまな視点から多面的に考察を進めています。

▶19世紀に丘上に建設された広場からのフィレンツェの眺望(上)と、広場を設計した建築家による建築物の立面(下)



教養・基礎教育部門



自分の考えを英語で世界に発信しましょう

宮永 正治 准教授

専門分野における英語コミュニケーション能力の育成を目的に、授業では受講者自身の考えを英語で発信する能力の向上をめざしています。授業はみなさんが英語を使う場ですので、失敗を恐れずに積極的に参加してもらうことに重点を置いています。

▶Supercomputing 08(米国テキサス州オースティン)でのポスター展示・発表とワークショップでの発表の様子



留学 ※新型コロナウイルス感染症の拡大状況により変更または中止になる場合があります。

留学生活で、自分をもっと高いレベルへ

海外協定大学への約1年間の海外生活を通して、実践的な語学力の向上と多様な価値観を身につけられる「交換留学・派遣留学」を実施。

世界で活躍する建築家になるための実践的なスキルが身についた



留学先 アメリカ ウェストバージニア大学

月岡 平 さん
建築学科 2016年3月卒業
カルフォルニア大学
ロサンゼルス校 (UCLA) 大学院 修了
Andmore Partners
(アメリカ ロサンゼルス) 勤務



現在は、ロサンゼルス設計事務所で、集合住宅、商業施設を中心に設計。プロジェクトの契約から施工まで、基本的な設計、構造・設備などコンサルタントとの協議、クライアントへのプレゼン資料作成、役所への申請など、全ての過程を包括的に担っています。数日かけた基本設計がなかなか通らず落ち込むこともありますが、逆にクライアントや上司から大きな評価を得た時はやりがいも大きいです。在学中のウェストバージニア大学への交換留学や、学部卒業後に進学したUCLA大学院では、デザインの基礎力とがキャブラリー、そしてデザインを他者に伝える力が身につきました。チームで仕事を進める中、図面やCGを用い、英語を使ってコミュニケーションをとった経験が、現在の仕事に役立っています。アメリカや日本にこだわらず、世界中を拠点に面白い人たちと仕事をするのが夢です。



プロジェクトのCGパース

自分の発想にない建築表現や考え方を学びに、フランスへ



留学先 フランス パリ ラ・ヴィレット建築学校

佐々木 晴菜 さん
総合理工学研究科
建築デザイン専攻 [2年]



学部3年生の時に、フランスの交換留学生とプロジェクトに取り組んだのが留学を決意したきっかけです。彼らの建築表現や考え方に大きな感銘を受け、同じ学校で学びたいと考えました。留学先のラ・ヴィレット建築学校は、世界各国から留学生が集まっています。日本とは全く違う学校生活に刺激を受けました。設計演習では、パリ内の移民のまちに入り込み都市分析調査を実施。最初は余所者扱いでしたが、通い続けることで少しずつ認められるようになり、フィールドワークには根気がいることを体感できた貴重な機会でした。他にも舞台芸術を学ぶ授業やクロアチアやフィンランドを訪れた経験も印象的です。留学を通して、教育や企画運営など建築以外の分野にも興味が広がりました。現地の建築学生の自由な生き方に触れ、旅行や仲間との付き合いなど、人生を豊かにする刺激が仕事にも良い影響を及ぼすと気付けたのも大きな収穫の一つです。



スクールトリップでクロアチアへ

近畿大学の国際交流プログラム ※新型コロナウイルス感染症の拡大状況等により変更または中止になる場合があります。

短期語学研修

実施大学

※2019年度および2022年度実績。

夏期または春期休暇で伸ばす、実践的な語学力。ホームステイなどの学外プログラムも豊富です。

夏期や春期休暇を利用して、約3〜4週間の短期海外留学制度。海外協定大学で行われる講義やディスカッションへの参加を通して、実践的な語学力を修得します。語学力レベルが初級の方でも安心して海外の大学で学べる環境を整えています。

カナダ	カルガリー大学 アリタッシュ・コンロンピア大学	オーストラリア	ボンド大学 サザンクロス大学リズモア校	ニュージーランド	ワイカト大学 アイルランド	フィリピン	セブ医科大学 韓国	韓国	高麗大学 漢陽大学	中国	高麗大学 北京大学
-----	----------------------------	---------	------------------------	----------	------------------	-------	--------------	----	--------------	----	--------------

留学制度

1学期間〜2学期間で確かな実力を身につける長期留学。単位の修得により、4年間での卒業も可能です。

交換・派遣留学 …… 留学希望者の中から選考の上、海外協定大学へ海外留学生として派遣する制度です。認定留学 …… 協定校以外の外国の大学へ、本学の認定を受けて留学する制度です。

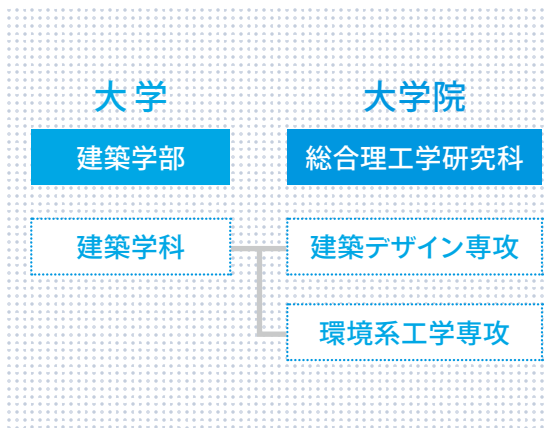
※交換・派遣・認定留学とも、留学先で修得した単位は60単位を限度に卒業単位として認定されるので、4年間での卒業も可能です。

交換留学先大学		派遣留学先大学	
アメリカ	ノースカロライナ大学・ウィルミントン校	ロシア	ITMO大学
	カリフォルニア州立大学チャペルヒル校		カザン連邦大学
	ハワイバシフィック大学		極東連邦大学
	ボイシー州立大学		ノヴォシビルスク大学
カナダ	セントラルフロリダ大学	台湾	サンクト・ペテルブルグ大学
	ストックトン大学		国立成功大学
	セント・トーマス大学		国立成功大学
	プリンスエドワードアイランド大学		国立成功大学
オーストラリア	レジャイナ大学	中国	上海師範大学
	フレゼラー・バレー大学		上海師範大学
	ワーロンゴン大学		上海師範大学
	ウエスタン・シドニー大学		上海師範大学
フィンランド	J A M K 応用科学大学	韓国	ソウル市立大学
	ハルビン応用科学大学		漢陽大学
	トリア単科大学		漢陽大学
	クラウスターレ工科大学		漢陽大学
ドイツ	バーデン・ウィルヘルム・カール・ヒンリッヒス大学	台湾	淡江大学
	ミュンスター応用科学大学		淡江大学
	インゴルシュタット工科大学		淡江大学
	ケルン応用科学大学		淡江大学
イタリア	フランクスフルト応用科学大学	タイ	タマサート大学
	ベルリン自由大学		タマサート大学
	シエナ大学		タマサート大学
	ベズミアレム・ヴァキフ大学		タマサート大学
トルコ	カラビュク大学	タイ	タマサート大学
	イスタンブール大学		タマサート大学
	イスタンブール大学		タマサート大学
	イスタンブール大学		タマサート大学
フランス	ノルマンディビジネススクール	タイ	タマサート大学
	ノルマンディビジネススクール		タマサート大学
	ノルマンディビジネススクール		タマサート大学
	ノルマンディビジネススクール		タマサート大学

2023年1月時点

建築デザイン専攻、環境系工学専攻の2専攻で、新たなデザイン・環境を創造する人材を育成

近畿大学の持つ総合性を最大限に引き出す画期的なシステムと、各教員の優れた研究成果に支えられる充実の教育によって、社会で即戦力となる専門的職業人を育成します。



建築デザイン専攻

建築デザイン専攻では、実践的デザインと設計力の向上を図るとともに、インターンシップなど実務教育を重視した演習科目に重点を置いた特色あるカリキュラムを設定。歴史と伝統を踏まえつつ、国際的なデザインを通して新たな環境構築を創造できる専門的職業人を養成します。高度な専門性と領域横断的な知性・教養を身につけ、新たな都市・建築を構築できる建築家および設計技術者の育成をめざします。

環境系工学専攻

環境系工学専攻では、構造物構築のための知識とともに、社会環境のあるべき姿をグローバルな知見に基づいて実現へと導く先見性と創造性、そして国内外の市民と共同しながら多様な問題を解決できるコミュニケーション力・社会的責任感を養成。高度な専門知識を生かし、人と地球に優しい公共施設や居住空間の整備や創造に向けて取り組む人材、また社会・地球環境に対し国際レベルで貢献できる次世代リーダーを育成します。

在学生インタビュー

既存のものに新たな魅力を見出す、リノベーションの面白さ



藤田 昌宏 さん
総合理工学研究科
環境系工学専攻 [2年]

人口減少や少子高齢化が進む社会において、空き家問題が深刻化しています。その解決策の一つがリノベーションの活用です。研究室では、大阪の鉄道事業者が進めている遊休不動産のリノベーションプロジェクトにおいて設計提案をするなど、実践的な活動に取り組んでいます。またそこから、建築単体の再生に目を向けるだけでなく、沿線全体の価値向上をめざすエリアリノベーションについても見識を深めているところです。時間を経た既存のものに魅力を見出し、ゼロからは生み出せないものを作り上げる。リノベーションへの興味は尽きません。

建築構造や施工だけでなく、意匠にも精通した構造設計者へ



津野 育海 さん
総合理工学研究科
環境系工学専攻 [2年]

構造設計職に就くのが目標です。既に社会で構造設計者として活躍する同級生も多くいますが、構造デザインにおける感性や構造計算に必要な数式への理解を深めたいと考え、進学を選びました。現在は、RC構造物に制振部材としてオイルダンパーを設けた場合の制振効果の予測法および、それを利用した必要ダンパー量の算定法を研究中。制振効果を図るのは容易でなく、さまざまな観点から論理的に計算を行う必要があり、挑戦のしがいがあります。災害に強い構造はもちろん、それだけに縛られないデザインを追求できる設計者をめざしたいです。

実学社会起業イノベーション学位プログラム

2023年4月、起業家育成・チャレンジ精神を持った人材養成を目的に、12番目の大学院として「実学社会起業イノベーション学位プログラム」を開設。大学4年間で起業した学生が、大学院に進学することで、さらに知識・経験を深めて事業を成長軌道にのせることができる教育・環境作りをめざします。大学の出身学部や専門分野は不問で、すでに起業している方、起業をめざす方を、社会人も含めて幅広く受け入れます。また、国内最大規模のベンチャー投資会社であるインキュベイトファンド株式会社や、公益財団法人大阪産業局との包括連携協定によって、起業に必要な人脈作りもサポートします。

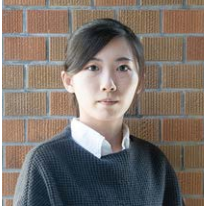
都市空間の騒音を可視化・分析。最先端の研究は面白い



須田 翔太 さん
総合理工学研究科
環境系工学専攻 [2年]

建築・都市空間における音環境について研究しています。たとえば、快適なカフェの音響設計や、交通騒音の超広域予測手法などテーマはさまざま。今、私が取り組んでいるのは、都市空間の騒音を可視化して分析・評価すること。音を可視化する上で必要となるデータを、プログラミングなどを駆使して収集しています。実験装置や解析システムなど、高いレベルの研究をするための環境が整っているのは近畿大学の魅力だと思います。また、私が所属する研究室は、常に最先端の研究に取り組んでいるため、日々新しい発見や驚きがあり楽しいです。

実在する世界遺産が直面する問題に取り組める、スケール感



箭野 早耶華 さん
総合理工学研究科
環境系工学専攻 [2年]

トルコのビザンティン建築を対象とした調査チームに加わり、文化財保存をテーマに研究しています。具体的には、モザイク画の壁体内内部における熱水分移動や塩類の結晶化、結晶化圧力による応力発生の一連の現象を調査・解析。模擬モザイク試験体を用いて壁画の劣化を再現し、塩類風化メカニズムの解明も進めています。実在する世界遺産が直面する問題を取り扱えるスケール感は、大きな魅力。研究成果を国内外の学会や研究会で発信する場にも刺激をもらっています。この研究内容を文化財保存に貢献できる形で残していくことが直近の目標です。



インキュベイトファンド株式会社との包括連携協定の様子

施設紹介

充実の施設・設備と洗練された空間の中、建築の基礎とセンスを磨く

建築を学ぶうえで必要な、さまざまな施設があります。理想的な教育・環境の下で明日の建築界を担う人材を育成しています。

33号館



403教室／自習利用も可能な、学内でも珍しい木目を基調とした学習スペース



第3製図室



1F・ギャラリー／年間を通してコンペティション入賞の模型作品展、教員展などが行われるスペース

34号館



共同実験室(大型構造物試験装置)

ACADEMIC THEATER

文理融合の「実学教育」の拠点。独自の図書分類「近大INDEX」によって、マンガや文庫、新書を含む約7万冊の書籍を収蔵した図書スペース「BIBLIOTHEATER」を中心に、スマホアプリで座席予約できる24時間利用可能な自習室、Apple社認定の教育トレーニングセンター「Apple Authorized Training Center for Education (AATCE)」などを集約。近大ならではの実学の成果を、ここから発信します。



BIBLIOTHEATER



Apple Authorized Training Center for Education

次世代型食堂



DNS POWER CAFE

専用アプリで食事メニューをカスタマイズし、キャッシュレスでの事前決済や時間指定予約によって並んで待つことなく食事ができるなど、学生の利便性を最大限に考慮した食堂です。学生の健康に配慮したプロテイン入りのメニューや、近大発食材を使ったメニューも販売しています。

KINCUBA Basecamp



KINCUBA Basecamp

起業マインドが旺盛な学生や教員が気軽に集まり、自由な交流・ディスカッションから新たな事業アイデアを生み出す場として、起業にチャレンジするきっかけを創出する施設。法人登記の際はこの施設の住所を用いて登記が可能で、起業しやすい環境を提供しています。また、入館時の顔認証システム導入や夜間の見回りなど安全面に配慮したうえで、24時間利用可能としています。起業家や経営者をはじめとした、多彩なゲストの講演・座談会も実施します。

THE GARAGE



THE GARAGE

大学と地元企業が交流し、研究シーズやアイデアを持ち寄って新たな価値を創り出すモノづくり拠点。3Dプリンターやレーザーカッターなどの機械を設置し、学生が自由に使用し、アイデアを形にすることができます。新しい感性で試行錯誤を繰り返しながら実験的なプロトタイプを自由に製作し、商品開発や技術開発をベースにした起業にも挑戦できるようにサポートします。

奨学金

奨学金は2023年度入学生のもです。2024年度は変更になる可能性があります。詳細は近畿大学ホームページをご参照ください。

入学試験の成績優秀者対象特待生制度

入学試験の成績優秀者に4年間の授業料を全額免除します。※継続条件:各年度の履修登録制限内で24単位以上を修得し、その単位修得科目の総合平均点が80点以上の者。その他懲戒処分を受けるなどがあった場合は、免除資格を喪失する。

- 一般入試・前期(A日程・B日程) 得点75%以上かつ上位社からA日程10位以内、B日程8位以内。
- 共通テスト利用方式(前期) 得点率80%以上かつ上位者から9位以内。

在学中の成績優秀者対象特待制度

次の条件を満たす成績優秀者には、当該年度の授業料を全額免除します。

TOEIC L&Rの成績が600点以上(申請をする前年度4月1日以降に実施したもの)成績上位であること
当該年の修得単位数が24単位以上で進級となった者

■2年、3年、4年次進級時 前年度の平均点が90点以上

近畿大学独自の奨学金

区分	時期・期間	名称	内容
給付(返還不要)	在学中	近畿大学給付奨学金※1	年額／300,000円
貸与(無利子・一括型)	在学中	近畿大学奨学金(定期採用)※2	年額／600,000円

※1 近畿大学給付奨学金につきましては、入学前予約採用型の制度もあります。 ※2 薬学部医療薬学科は年額／800,000円

日本学生支援機構奨学金 ※第一種、第二種とも高等学校など不在籍時に予約採用の制度があります。在籍の高等学校などにお問い合わせください。

区分	時期・期間	名称	内容
貸与(無利子・有利子)	在学中	第一種奨学金(無利子・選択型)	〈自宅通学〉月額20,000円～54,000円 〈自宅外通学〉月額20,000円～64,000円 (家計支持者の収入基準額により選択できます。)
		第二種奨学金(有利子・選択型)	希望する奨学金の月額を次の中から選べます。 20,000円～120,000円(1万円単位から選択) 貸与途中で月額を変更することもできます。 ※医学部40,000円、薬学部20,000円の増額も可能。(ただし、120,000円を選択した場合のみ) 利息①利率固定方式(貸与終了時に決定する利率で最後まで返還)、②利率見直し方式(返還期間中おおよそ5年毎に見直される利率で返還)より選択します。卒業あるいは退学した翌月から月単位で利息が計算されます(在学中および返還期限猶予期間は無利息)。

高等教育の修学支援制度

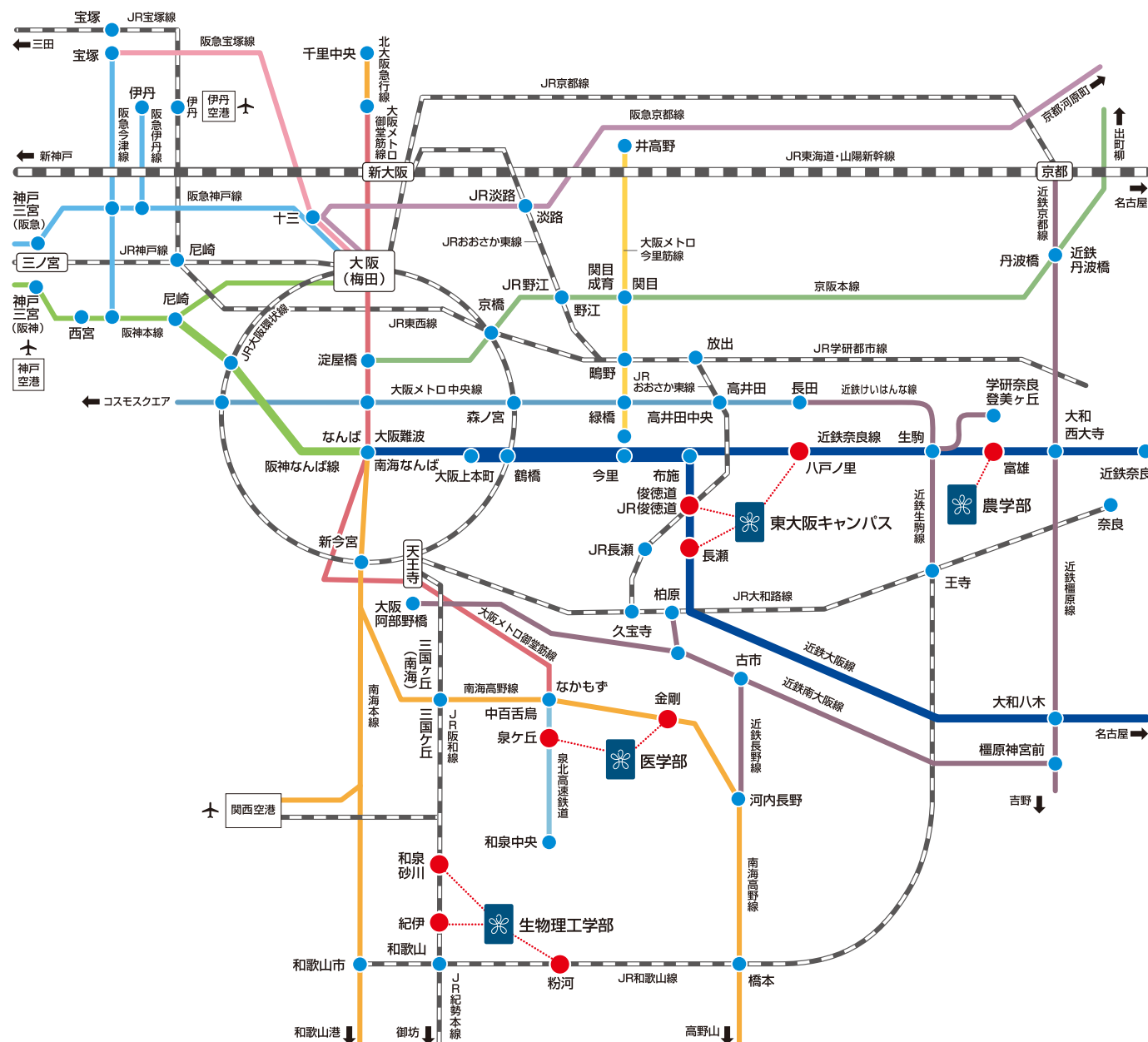
高等教育の修学支援制度(授業料等の減免と給付型奨学金)について令和元年9月20日に近畿大学および近畿大学短期大学部は文部科学省から対象機関として認定を受けています。

高等教育の修学支援制度はこちらから



交通アクセス

路線図



各主要駅からの経路・所要時間(目安) ※乗り換え時間を含みません。* 駅から近畿大学への直通バスです。

